

やまもと

広報やまもと

No.385

12

2011



主な内容

心をひとつに
～チーム山元 復興へのあゆみ～…………… 2

被災公共施設の復旧への取り組み…………… 6

東日本大震災関連情報…………… 9

特集 長年のご功績をたたえて……………10

「山元町災害危険区域に関する条例」を可決…12

「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」…23

町の復旧・復興を縁の下で支える
自治体等の皆さんに心より感謝します…25

くらしの情報……………30

全国各地から、たくさんのご支援、
本当にありがとうございます…38

「山元町にいろんな笑顔が大集合」
(心をひとつに！ふれあい産業祭)

(P 23に関連記事)

心をひとつに



復興へのあゆみ

「みんなの希望と笑顔が輝くまち」を目指し、
復興・復興に取り組みます

山元町震災復興計画基本構想(案)がまとまりました

町では、復興会議やこれまで開催した住民説明会での意見交換などで行ってきたご意見を参考にしながら、「山元町震災復興計画基本構想(案)」をまとめました。

今後はこの計画案に基づき、先月開催した住民説明会での意見交換の内容を踏まえ、年内中の計画策定まで検討を進めます。計画策定後は、具体的な施策展開に向けた住民との意見交換や意向調査などに取り組んでまいります。

●計画の位置づけ
本町の復興計画は、震災からの復旧・復興をはじめ、これまでに町が抱えていた「人口減少」「少子高齢化」「にぎわいの創出」などの課題に対応したまちづくりの基本構想を定める総合計画として位置づけることとします。

●計画の構成
復興計画は「基本構想」と「行動計画」の2部構成とし、

基本構想は、復旧期・再生期・発展期、行動計画は、前期・後期ごとに計画を策定します。

●計画期間
平成23年度から平成30年度までのおおむね8年間とします。

●計画の構造
【復旧期】平成23～25年度
生活環境の改善、被災住民の経済的負担軽減のための支援制度活用、公共施設の復旧などに取り組み、復興の基盤を構築します。
【再生期】平成25～28年度
震災の影響により低下した町の機能を回復させるとともに、多重防衛による災害対策や防災集団移転などに取り組み、復興まちづくりを推進します。

【発展期】平成28～30年度
山元らしさを活かした町の発展と、戦略的なまちづくりに取り組みます。

山元町の復興基本理念と重点プロジェクト

復興基本理念

- 1 災害に強く、安全・安心に暮らせるまちづくり
- 2 だれもが住みたくなるようなまちづくり
- 3 つながり大切に作るまちづくり



復興の将来像

『キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまち』

山元町が震災により失われたかつての輝きを取り戻し、復興を遂げることにより、「山元町に生まれ育ち、暮らして良かった」「山元町に行ってみたくて、住んでみたい、住んで良かった」とあらゆる世代が実感でき、将来に「希望」を持って震災を乗り越え、安全・安心に暮らせる喜びや幸せを表す「笑顔」に満ちあふれる町を目指していく、という思いが込められています。

●重点プロジェクト●

重点プロジェクトとは、本計画の将来像を実現するうえで、特に重点的に取り組むテーマであり、それぞれの分野の施策を総合的に展開することで早期復興を目指すとともに、「山元町らしさ」を創出します。

1 住まいる(スマイル)プロジェクト

公共施設や新駅を核とした中心市街地を形成し、被災した町民に対し安全性と利便性を兼ね備えた居住環境を整備するとともに、魅力あるまちづくりにぎわいを創出します。

- 災害公営住宅整備事業
被災者の生活拠点確保のため、バリアフリー等を導入した災害公営住宅を整備します。
- 復興土地区画整理事業
新駅を核とした都市基盤の整備をはじめ、通勤・通学の利便性向上を進め、町の顔となる市街地形成に取り組めます。

- 幹線道路等整備事業
避難路としての機能や都市基盤整備の観点から、町を東西に走る幹線道路を整備します。
- 新庁舎建設事業
- 町民バス運行事業
新駅や新市街地、既存集落と交通連絡網の整備を行い、利便性の向上を図ります。

2 山元ブランド再生プロジェクト

営農再開のためのがれき撤去などを最優先に実施するとともに、水田やイチゴ畑などの集約や産直施設の整備を進め、山元町の産業ブランドの再生・復興を目指します。

- 農地および農業用施設災害復旧事業
- 東日本大震災農業生産対策事業
特産品である「仙台いちご」の生産体制再建のため、被災した農業用共同利用施設の復旧や営農用資材の購入等補助します。
- 振興作物産地化事業
- 農地利用集積促進事業
営農規模拡大を目指す耕作者へ農地を斡旋するとともに、農作業機械の貸付や共同利用を促進します。
- 農産物直売所他建設事業
- 6次産業化推進事業
- 漁港施設整備事業

3 人口減少・少子高齢対策プロジェクト

震災前からの課題であった少子高齢化対策への対応と町民の健康増進、さらには、本町への定住を促進します。

- 少子化対策事業
- 各種検診事業
- 子どもの遊び場確保事業
- 保育所等整備事業
- JR 駅への直行バス運行事業

4 笑顔が集う、にぎわい創出プロジェクト

震災で失われた町民の憩いの場、復興に向けたイベント活動の場や交流の場を新たに整備し、町民の笑顔を取り戻すとともに、にぎわいを創出します。

- 農地利活用景観形成事業
休耕地や耕作放棄地にソバなどの景観形成作物等を作付けし、観光拠点としての整備を図ります。
- 自然公園施設災害復旧事業
- 震災復興イベント事業
- レクリエーション施設整備事業
防災緑地の交流ゾーンに、運動・レクリエーション施設や津波避難施設を整備します。

5 防災力向上プロジェクト

災害に対応する避難路の整備や避難所への誘導案内板を設置し、減災を視野に入れた多重防衛施設の計画的な整備を図るとともに、防災訓練や教育など、防災意識の向上を図ります。

- 防潮堤復旧事業
- 津波多重防衛機能等道路整備事業
県道の嵩上げにより、二線堤機能を持つ道路を整備します。
- 防災緑地整備事業
- 備蓄体制再構築事業
- 津波避難施設等整備事業
- 情報伝達システム再構築事業(防災無線等)
- ハザードマップ作成事業
今回の震災被害を踏まえたハザードマップを作成し、町内全戸に配布します。

復興会議委員からの主な意見

内容	意見
復興の考え方・将来像など	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども世代が山元町に住み続けられるような施策が必要である。 ・雇用促進や農業再建など、昼間の人口を増やす施策が必要である。 ・浜通りに住んでいた人と丘通りに住む人の復興に対する意識の違いが見られ、町がバラバラになるのではと不安である。
重点プロジェクトなど	<ul style="list-style-type: none"> ・農地再生は、農地に細かいゴミや薬品等の危険物なども混入しており、本当に復旧できるのか不安・疑念がある。 ・漁港復興は産業再生のうえで重要である。 ・重点プロジェクトは住民参加型の手法にするべきと思う。 ・新山下駅周辺地区に役場などの行政サービスを集約してはどうか。 ・JR 常磐線の復旧など、生活に直結するもののスケジュールは、できるだけ明確に計画案に示すべきである。
復興のポイントと方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・被災した小学校は統合せざるを得ないと思うが、通学の問題については十分な対応が必要である。 ・自主防災組織は、行政区の横の連携が必要である。

第6回震災復興会議を開催しました

町では、先月13日に第6回目となる震災復興会議を開催しました。会議は齋藤町長の挨拶から始まり、町が提出した復興計画基本構想(案)や、これまでの説明会・意向調査の結果などを参考に協議を行いました。(主な意見の内容は左表をご覧ください)



第6回震災復興会議の様子

復興まちづくりキーワード集

Vo.4

このコーナーでは、復興計画策定にあたり、関連する事業や制度などをご紹介します。これらの制度は、今後、国や関係機関との調整を図りながら、導入の検討を進めてまいります。

東日本大震災復興特別区域法案（復興特区法）

●「復興特区法」とは？

復興特区法とは、正式には「東日本震災復興特別区域法」という法律のことをいいます。これは、東日本大震災の被災地の復旧・復興を円滑かつ迅速に推進するため、規制緩和や税・財政・金融面の優遇措置を行うものです。

復興特区法は、国が規制緩和や税制などの特例措置を設けており、被災自治体は活用したいメニューを選択し、以下のような計画を策定することになります。

●「復興推進計画」

被災地が各特例措置を受けるための計画で、国の認定を受けることが必要です。

(例)

- ・公営住宅の入居基準の緩和
- ・農林水産物加工、販売施設などの開発許可の特例
- ・所得税や法人税などの特例を受けること など

●「復興整備計画」

土地利用の再編などによる復興整備事業を迅速に行うための特例許可、手続きのワンストップ化、新たな事業制度の活用などの特例を受けるための計画で、計画を公表することで特例が適用されます。

例えば、農地転用の許可の特例など既存の土地利用計画の手続きや枠組みを超えての迅速な土地利用再編を行うことができます。

●「復興交付金事業計画」

国の第3次補正予算である「東日本大震災復興交付金」の創設により、震災からの復興と将来にわたって安心して生活できる安全な地域づくりのために必要な事業を被災地自ら選択して計画を策定し、国に提出します。交付金の用途には、高台や内陸部に移住するための「防災集団移転促進事業」や「災害公営住宅整備事業」などがあり、山元町でも必要な事業を盛り込み、復興計画の実現を目指します。

●山元町における復興特区のメリット（例）

住 宅	公営住宅の入居基準の緩和により、住まいに困っている被災者は原則入居できるようになります。また、公営住宅を買い取る場合の制限期間が短くなり、早期の住宅取得が可能になります。
企業誘致・雇用	新規立地企業の法人税を5年間免除することにより、企業の誘致が促進され、雇用が生まれます。また、被災者を雇用する企業の税金の一部が免除されることでも、雇用の創出が期待できます。
町 財 政	「復興交付金」を活用する場合には、地方負担分が「特別交付税」で補填され、復旧・復興にかかる膨大な予算が必要な集団移転等の事業は全額国費で実施できます。

▼復興特区法の活用イメージ

震災により住まいを失った被災者の生活再建



町民の雇用先となる企業や事務所の再建・誘致



被災して機能が低下した農地の復旧や農業再建



復興特区法

円滑かつ迅速な復旧・復興
被災地・被災者の負担軽減

☎ 震災復興推進課 ☎ 37-0497

説明会での主な意見・質問

意見・質問内容
放射能対策について、人口減少を抑えるためにも、もっと積極的な姿勢を記載した方がよい。
放射線量計が安価に手に入るようにしてほしい。また、区長などに配布して積極的に測定を実施してはどうか。
震災により、子どもたちが心を痛めている。学区編成を行う際は、子どものストレスなどを考慮してほしい。
防災無線の戸別受信機の設置を実施してはどうか。
防災集団移転に伴う土地の買取りについて、被災前の価額で買い取りされるようにしてほしい。
災害危険区域第2種、第3種における高さ上げについて、町などから助成金があるとよい。
海中のがれき撤去について、他の自治体だけでなく海外からの支援を受けて進めてはどうか。
新しく道路を造るのならば、街路樹を整備して緑豊かな街並みにしてほしい。
沿岸部だけでなく、内陸の地域の災害対策もしっかり検討してほしい。
遠方に避難している町民への情報発信を充実してほしい。
仙台市などからの転入を受け入れやすい体制を組んではどうか。
沿岸部の他の自治体と連携をとり、JR常磐線の復旧、改善を進めてほしい。
国立病院機構宮城病院を核とした保健・医療体制の確立とあるが、宮城病院は新駅から離れた場所にある。遠方からの利用者への配慮が必要ではないか。
災害公営住宅について、低所得者のために家賃などを考慮してほしい。

「山元町震災復興計画」に関する住民説明会を開催しました

町では、今年中に策定予定の震災復興計画基本構想（案）（2ページに計画案の抜粋）をお示しし、それについて住民の皆様から意見を伺う説明会を開催しました。

説明会は齋藤町長の「町民の皆さんが希望を持って今後の生活に取り組めるような復興計画の策定に向け、財源的な裏付けを持って実効性の高い事業設計に取り組んでまいります」との挨拶で始まり、復興計画の概要や事業スケジュールの説明、参加住民との意見交換を行いました。



住民説明会の様子（坂元公民館）

山元町災害危険区域に関する条例施行のお知らせ

町では、先月11日に建築基準法第39条の規定に基づき、津波などの危険の著しい区域について、住宅などの建築を禁止・制限する「山元町災害危険区域に関する条例」を施行しました。

条例では、災害危険区域を3種類に区分することとし、東日本大震災に伴う津波による浸水深および津波シミュレーションの結果を考慮し、それぞれの区域の制限を定めました。

なお、区域内では、次のような制限があります。

- 1 制限の対象**
住宅、アパート、マンションなど、居住用の建物の新増築
- 2 制限の内容**
第1種区域 建築禁止
第2種区域 基礎の上端の高さが敷地の面する道路面

※ただし、既存住宅の修繕は、制限の対象となりません。また、店舗、工場、倉庫、事務所などの居住用でない建物は、建てるができます。

☎ 震災復興推進課 ☎ 37-0497

閲覧場所	
中央公民館	ナガワ仙台工場仮設住宅集会所
坂元支所	高瀬西石山原仮設住宅集会所
浅生原内手仮設住宅集会所	中山熊野堂仮設住宅集会所
浅生原箱根仮設住宅集会所	旧坂元中学校グラウンド仮設住宅集会所
浅生原東田仮設住宅集会所	町民グラウンド仮設住宅集会所
山元町役場仮庁舎2階 震災復興推進課窓口	

3 制限区域
それぞれの種類の区域についての詳細な図面は、役場仮庁舎で縦覧しているほか、左記の場所で閲覧可能です。

○第3種区域 基礎の上端の高さが敷地の面する道路面から0.5m以上の場合には、建築可

から1.5m以上の場合には、建築可

被災公共施設の復旧への取り組み

3月11日に発生した東日本大震災により、本町の公共施設は甚大な被害を受けました。復旧にあたっては、原状復旧にとどまらず「山元町震災復興計画」を策定し、災害に強い町をつくるため復興を視野に取り組んでいるところです。大震災から8カ月を経過した現在、これまでの取り組みについてお知らせします。

また、被災家屋の解体工事では、11月15日現在、申請を受付している件数1,560棟について、来年3月末までに作業が完了する予定です。その他、主な各種公共施設の災害復旧事業の進捗状況および今後の見通しについては、次のとおりです。

さらに、査定が終了した公共土木施設（道路・河川）については、まず津波被災地域以外の町道等の災害復旧工事に着手しています。特に、宮城県に委託した太陽ニュータウンの災害復旧工事については、来年3月末までに着手できると調整しているところです。

農業用施設では、既に農地のガレキ撤去工事に着手しており、さらに平成24年度に水稻作付を予定している箇所については、除塩事業および土砂撤去工事も併せて実施しているところです。



公共土木施設

①被災の状況

東日本大震災による被害状況	河川	4カ所（護岸崩壊等）
	道路（内陸域）	177カ所（路面亀裂・陥没等）
	道路（浸水域）	75カ所（路面陥没・流失等）
台風15号による被害状況	河川	11カ所（護岸崩壊等）
	道路	6カ所（路面亀裂・陥没等）
合計	河川15カ所／道路188カ所	

②11月15日現在の進捗状況
東日本大震災により被災した河川4カ所、道路（内陸域）177カ所の査定が完了しました。このうち、河川4カ所、道路（内陸域）26カ所分は、工事件数10件に

③今後の見通し
来年3月末までに残りの浸水域すべての箇所の査定を完了させる予定です。
来年3月末までに内陸域109カ所分の工事発注を予定しており、さらに工事の進み具合によっては、浸水域の復旧工事まで進める予定です。



崩落した太陽ニュータウン東側法面

③今後の見通し
太陽ニュータウン団地内の工事着手時期は県と調整中ですが、来年3月までに順次着手予定です。
町道復旧工事のうち下水道が埋設されている路線は、下水道災害復旧工事完了後に着手するため、工事時期は平成24年度以降となる見込みです。（約21カ所）



牛橋河口へ続く落とし堀排水路（牛橋区）



土取場堤（大平区）

農業用施設

①被災の状況
津波により、農地2,164ha（45カ所）、農業用施設104カ所が被害を受けました。



谷地排水機場（中浜区）

②11月15日現在の進捗状況
農地については、農地ガレキ撤去工事を宮城県で発注し浸水域のガレキ撤去を実施しています。
平成24年度に水稻作付を予定している箇所（農免道より西側）を中心に、除塩事業および土砂撤去の工事に着手しています。

被災した排水機場のうち、牛橋排水機場は全面復旧を完了、花笠および谷地排水機場は一部のポンプを復旧させましたが、排水機能が不足するため、応急ポンプを複数台設置し、従前の約7割にあたる排水機能を復旧させています。

③今後の見通し
平成24年度以降については、除塩事業および土砂撤去の工事を被災農地全域で実施する予定です。また、浸水域以外の農業用施設については、平成24年度までに復旧完了の見込みです。
浸水域の農地・農業用施設については、震災復興計画と調整のうえ、効率的な復旧を予定しています。



浸水農地のガレキ撤去（花笠区）

家屋解体工事の進捗状況

①被災の状況
津波や地震により、全壊2,212棟（流出1,013棟）、大規模半壊526棟、半壊539棟、一部損壊1,114棟の家屋等の被害を受けました。



被災家屋解体作業

②11月15日現在の進捗状況
解体工事を9月中旬から順次発注し、契約件数で17件（495棟分）について着手しています。



防災施設

【防災行政無線】

①被災の状況
津波により、屋外子局16基および送信アンテナ1基が水没・倒壊等するとともに、消防団車両に搭載していた車載無線2基も水没により使用不能となりました。

②11月15日現在の進捗状況
屋外子局10基を仮復旧（仮設柱によるもの4基、既存柱に機器のみ仮設したもの6基）し、また、送信アンテナは旧役場庁舎屋上に仮復旧しています。

③今後の見通し
被災地域や仮設住宅等における音達状況や施設・設備の強化ポイントの検証などを踏まえて調整設計を行い、平成24年度中の本復旧を目指します。



仮設の屋外子局（笠野区）

学校教育施設

①被災の状況
丘陵地にある坂元小学校、山下小学校、山下第一小学校、坂元中学校、山下中学校の5校については津波被害を逃れたものの、天井材の落下や校舎等の建物以外のひび割れ、敷地の一部陥没等の被害を受けました。

また、浜通りにある中浜小学校と山下第二小学校は、地震の被害に加え、「大津波の際の海水の塩分が、部材の耐久性・耐震性に悪影響を与えることなどから、改築も視野

▼中浜小学校



▶山下第二小校舎内

に入れるべき」と日本建築学会学校建設委員から指摘されるほどの甚大な被害を受けました。

②11月15日現在の進捗状況
一時避難所として利活用されてきた学校は、本来の教育機能を回復させるために応急的な災害復旧工事を実施し、4月26日に学校再開を果たしています。同時に、国の災害査定を進めており、これに伴う本復旧工事についても、冬季休業期間や学校の行事諸予定等を踏まえながら、各校と連携を図り、すみやかに実施します。



坂元小北側の法面崩壊

③今後の見通し
坂元小学校は、法面の崩壊やプールの被害規模が比較的大きかったため、平成24年8月の復旧工事を完了を予定していますが、山下小学校、坂元中学校、山下中学校は、被害規模が小さかったことなどから、来年3月までに全て完了する見通しです。

なお、津波により甚大な被害を受けた中浜小学校と山下第二小学校については、学区の再編等も視野に、来年度に設置を検討している(仮称)山元町学校教育環境整備検討委員会の審議結果等を踏まえながら、復旧方針を決定していく予定です。



使用不能となった南保育所

①被災の状況
東保育所は、地震・津波により全壊(流失)し、南保育所は地震により敷地被害、建物内に亀裂が生じ、使用不能となりました。

太陽児童遊園の法面が崩落し、公園の敷地、遊具に被害を受けました。

知楽荘は、地震により施設内のポイラーが大きく動き、配管等が破損するとともに、天井や壁にひび割れ等の被害を受けました。

②11月15日現在の進捗状況
太陽児童遊園は、国の災害査定が完了しています。

東保育所・南保育所が被災したため、老人憩の家を臨時保育所として再開しています。

知楽荘については、国の災害査定が完了しています。



太陽児童遊園

③今後の見通し
現在の3保育所については、復興計画に基づき、新設する方向で検討中です。

太陽児童遊園については、法面復旧後、平成24年度以降に復旧を予定しています。

知楽荘については、指定管理委託先である静和会において、年度内に復旧作業を実施する予定です。

なお、今回は町道や農地、学校教育施設など、町民の皆さんの生活に直結した公共施設の災害復旧の進捗状況を中心にお知らせしています。これら以外の施設復旧状況等については、今後あらためてお知らせします。

企画財政課 財政班
☎37-1118 (内線221)

東日本大震災関連情報

支援物資の今後の配付予定に関するお知らせ

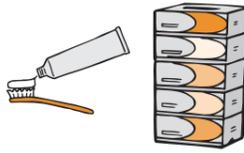
日常生活用品詰め合わせ
(石鹸、歯ブラシ、タオル、ティッシュ、洗剤、ラップ、カイロ、缶詰等)

○配付期間
12月12日～25日(土・日・祝日含む) 9時～16時

○場所 体育文化センター玄関前(町内の仮設住宅入居世帯には別に配付します)

○対象世帯
り災証明大規模半壊以上交付世帯

○引換方法
町内の仮設住宅を除く対象世帯に引換ハガキを12月上旬に郵送します。受け取りの際に、引換ハガキをお持ちください。日常生活用品詰め合わせと交換します。



テレビ・冷蔵庫等家電類および自転車公開抽選会(避難所で使用した中古品含む)

○日時
平成24年1月15日(日) 10時～

○場所 体育文化センター

○対象世帯
り災証明大規模半壊以上交付世帯のうち、支援物資の充足状況を勘案し、次の世帯を対象とさせていただきます。

- ・テレビ冷蔵庫等家電類は、自宅再建等世帯
- ・自転車は、応急仮設扱い民間賃貸住宅および自宅再建等世帯

※自宅再建等世帯とは、応急仮設住宅入居世帯および応急仮設扱い民間賃貸住宅入居世帯を除いた自力再建や応急修理制度を活用され自宅にお住まいの世帯等です。

○応募方法
応募される方は、12月に実施する支援物資配付の引換ハガキ裏面に、希望する品目を1つ選択し提出してください。

※家電の抽選にはずれた方には、後日、オールパン(多

福祉等施設

①被災の状況
東保育所は、地震・津波により全壊(流失)し、南保育所は地震により敷地被害、建物内に亀裂が生じ、使用不能となりました。

太陽児童遊園の法面が崩落し、公園の敷地、遊具に被害を受けました。

知楽荘は、地震により施設内のポイラーが大きく動き、配管等が破損するとともに、天井や壁にひび割れ等の被害を受けました。

②11月15日現在の進捗状況
太陽児童遊園は、国の災害査定が完了しています。

東保育所・南保育所が被災したため、老人憩の家を臨時保育所として再開しています。

知楽荘については、国の災害査定が完了しています。

用途フライパン)498個の2次抽選を行いますので、希望の有無をハガキに記入願います。

○応募期限 12月25日(日)

○引換方法
抽選会当日から2月末日まで体育文化センターで、ハガキの控えと交換して引き渡します。また、配送設置等は当選者負担でお願いします。

○品目
大型テレビ29台、ポータブルテレビ24台、小型ラジオ43台、ラジカセ23台、電子レンジ19台、電気ポット15台、炊飯器69台、冷蔵庫8台、洗濯機104台、衣類乾燥機16台、洗濯乾燥機25台、電気ストーブ44台、電気こたつ41台、扇風機40台、掃除機7台、ドライヤー77台、自転車(マウンテンバイク・折りたたみ自転車)10台

☎総務課総務班
☎37-1111(内線213)

山下駅前駐輪場内自転車の取り扱い

町では、今後、被災した山下駅前駐輪場の解体を予定しています。これに伴い、現在駐輪場に置いている自転車等については、12月20日(火)までにお引き取り願います。

なお、期日までにお引き取りいただけなかった自転車等については、所有者に代わって町が撤去し処分しますので、ご了承ください。

☎まちづくり整備課
☎37-5111(内線265)

「住宅の応急修理制度」の申込締切日のお知らせ

災害救助法による半壊以上の住宅の応急修理については、震災発生後から受付を行っていましたが、12月28日(水)をもって申し込み受付を終了

「震災 法テラスダイヤル」のお知らせ

日本司法支援センター(愛称:法テラス)では、東日本大震災の被災者の法的支援の

☎0570-078309

○震災によらない法的問題のお問い合わせについては、左記をご利用ください。

☎0570-078374

※通話料がかかります

※受付時間は右記と同じ

☆本紙11月号でもお知らせしたとおり、被災者支援の一環として、「法テラス山元」が今月1日に役場敷地内に開設されました。法的なトラブルでお困り方、相談無料(秘密厳守)となっておりますので、ぜひそちらもあわせてご利用ください。

☎法テラス宮城
☎050-0338315535

ための電話窓口として、フリーダイヤル「震災法テラスダイヤル」を開設しています。この電話窓口は、二重ローンや相続の問題をはじめとした被災者が直面する法的な問題について、解決に役立つ各種法制度や相談窓口などに関する情報を電話で提供しています。

なお、通話料はかかりません。お問い合わせは匿名でもご利用いただけます。

☎0120-078309

○震災によらない法的問題のお問い合わせについては、左記をご利用ください。

☎0570-078374

※通話料がかかります

※受付時間は右記と同じ

☆本紙11月号でもお知らせしたとおり、被災者支援の一環として、「法テラス山元」が今月1日に役場敷地内に開設されました。法的なトラブルでお困り方、相談無料(秘密厳守)となっておりますので、ぜひそちらもあわせてご利用ください。

☎法テラス宮城
☎050-0338315535

「文化の日」
県知事表彰
※11月17日表彰
地方自治功勞

▼多年にわたる議員活動を通じて、地方自治の確立と住民福祉の向上に尽力した功績
元 山元町議會議員
○岩佐 宣久(町区)



受章おめでとうございます
危険業務従事者叙勲
危険な業務に永年従事された方々に贈られる第17回危険業務従事者叙勲が発表され、本町から次の方々を受章されました。

瑞宝双光章
▼海上保安功勞
元 海上保安官
後藤 正夫(下郷区)

南は石垣島まで全国各地を渡り歩き、楽しいこともたくさんありましたが、常に有事と隣りあわせという環境の中、退官までの43年間緊張が途切れることはありませんでした」と当時を振り返ります。

また、今後の抱負については「今は一日も早い町の復興を願うとともに、地域活動に積極的に参加していきたい」と話していました。

「受章できたのは、私ひとりの力ではありません。先輩や同僚、そして家族の支えがあったのもので、本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と感想を話す後藤さん。

現職時代について「航空機整備士として、北は北海道、

瑞宝単光章
▼消防功勞
元 仙台市消防司令
松浦 力雄(花釜区)
※ご本人の意向により、お名前と受章名のみのご紹介とさせていただきます。



平成23年度 山元町功勞者表彰式
長年のご功績をたたえて

山元町功勞者表彰

先月1日(火)、永年にわたりさまざまな分野で町勢の発展に寄与された方々を表彰する「山元町功勞者表彰式」が中央公民館大ホールで挙行されました。

表彰式典では、齋藤町長が自治功勞、民生安定保健衛生功勞、治安維持防災功勞者19人に対し、「長年のご労苦に対し、衷心より敬意を表します。また、経験豊かな皆様と手をたずさえ、ともにこの難局を乗り越えてまいりたいと思いますので、引き続きご支援をお願いします」と述べ、一人ひとりに賞状と記念品を贈呈しました。

- 自治功勞**
▼議會議員としての功績
○青田 和夫(浅生原区)
○伊藤 隆幸(山下区)
○菊地 公一(久保間区)
○阿部 均(中山区)
○齋藤 克夫(町区)
○後藤 正幸(高瀬区)
○森 茂喜(浅生原区)
- ▼行政正副区長としての功績
○佐藤 好宏(鷲足区)
- 民生安定保健衛生功勞**
▼保健衛生団体員としての功績
○木村 マキ(山下区)
- 治安維持防災功勞**
▼消防団員としての功績
○岡本 三男(真庭区)
○伊藤 秀吉(山下区)



受賞者を代表し、謝辞を述べる佐藤好宏氏



おめでとうございます！

山元町
教育功勞者表彰
※8月25日表彰

▼山下第一小学校PTA会長を歴任した功績
○北島 一浩(大平区)

▼永年にわたり学校給食業務に携わった功績
○佐藤あきの(久保間区)
○星 京子(横山区)



永年の功績をたたえ、一人ひとりに賞状を授与されました



保健衛生功勞
▼多年にわたり団体の役員として、組織の育成と保健衛生に寄与した功績
元 県食生活改善推進員連絡協議会岩沼支部支部長
○渡部 侑(下郷区)



産業功勞
▼多年にわたり団体の役員として事業の推進に努め、地域商工業に寄与した功績
現 巨理山元商工会会長
○横尾 一夫(下郷区)



国・県等からの表彰
※11月18日現在
▼統計功勞者表彰
総務大臣表彰
▼多年にわたり統計調査員として各種統計調査に尽力し、調査統計の普及、改善に寄与した功績
平成22年度国勢調査 調査員
○渡邊 誠(花釜区)



平成22年度国勢調査 調査員
○菅野 長治(高瀬区)

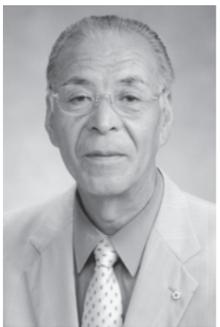


▼更正保護関係
法務大臣表彰
▼多年にわたり、保護司として更生保護活動に寄与した功績

▼更正保護関係
法務大臣表彰
▼多年にわたり、保護司として更生保護活動に寄与した功績



保護司
○早坂 文明(下郷区)



納税表彰
財務大臣表彰
仙台国税局間税会連合会常任理事・仙台南間税会会長
○鈴木 久夫(山寺区)



第64回優良公民館表彰
文部科学大臣表彰
▼多年にわたり学校や地域と連携した事業展開により、社会教育の振興に寄与した功績
○山元町中央公民館

(注)受賞者は順不同・敬称略とさせていただきます。

(注)受賞者は順不同・敬称略とさせていただきます。

「山元町災害危険区域に関する条例」を可決

第4回山元町議会臨時会

10月28日(金)、平成23年第4回山元町議会臨時会が開催され、「山元町災害危険区域に関する条例案」ほか条例改正議案2件、一般会計および下水道事業会計補正予算案並びに工事請負契約の締結に関する議案1件が可決されました。

「山元町災害危険区域に関する条例」は、復興のまちづくりにおいて災害を未然に防止するため、東日本大震災による津波被害が著しい区域を災害危険区域に指定するため提案したのですが、「多重防御が完成しても区域の線引きを見直しする考えはないのか」などの意見が出されたことから、災害防止上必要な施設の整備状況に応じてその効果を検証し、必要と認められる場合は見直しを行う旨を追加規定した条例案を再提案し、可決されたものです。

一般会計補正予算は、支援助物資整理のため、臨時職員の賃金を追加措置したほか、東日本大震災および9月21日の台風15号災害に係る災害復旧に要する経費を、下水道事業



各仮設住宅で急ピッチで進められる寒さ対策工事(中山仮設住宅)



災害危険区域に関する住民説明会(山下中)

会計補正予算は、東日本大震災で被災した山元浄化センターの復旧に要する経費をそれぞれ予算措置したものです。

また、町発注の応急仮設住宅の外壁断熱等の工事に係る契約を締結するための議案が可決されたことから、課題となっていました。応急仮設住宅の寒さ対策工事の促進が図られることになりました。

正副議長を選出

第5回山元町議会臨時会

先月22日(火)、平成23年第5回山元町議会臨時会が開催されました。

議員改選後の初議会となった今臨時会では、正副議長の選挙が行われ、議長には阿部均議員が、副議長には後藤正幸議員が選出されました。

また、議員から選任する監査委員には、佐山富崇議員が同意を受け、選任されました。



副議長 後藤 正幸 氏



議長 阿部 均 氏

提出議案の審議では、「山元町職員の給与に関する条例」の一部を改正する条例が可決されました。これにより、今年度の人事院勧告に基づいた町職員の給料月額等の引き下げが実施されることになりました。



監査委員 佐山 富崇 氏

今後の行政改革への取り組み

町では、これまで、「山元町行政改革プラン」「山元町行政改革大綱」等を策定し、住民ニーズや町の抱える課題に的確に対応するため、計画的かつ積極的に行政を進めてきました。平成22年度の成果としては、これまでの進行管理をはじめ、前大綱(平成18年3月策定)の検証を行い、また、町長公約である事務・事業の「総点検・総仕分け」のための方針を策定し、各課において総点検表による一次評価(自己評価)を行いました。(対象655事業)

今年度も、昨年度同様、実施計画書に基づき、計画的に行財政改革を推進する予定でありましたが、3月11日の東日本大震災により、復旧・復興を最優先として取り組みざるを得ない状況となりました。町民の方々の生活再建などのため、あらゆる事業を講じる必要から状況は一変しましたが、復旧・復興事業と整合性をとる形で実施可能な行政改革は計画的に実施していきますのでご理解のほど、よろしく願います。

企画財政課 企画班
☎37-11118

震災の影響により延期になっていました宮城県議会議員一般選挙および山元町議会議員一般選挙が、先月13日(日)、町内7カ所の投票所で行われ、中央公民館大ホールで即日開票されました。

なお、投・開票の結果は、次のとおりです。

平成23年11月13日執行 山元町議会議員一般選挙

開票結果(得票数順)

当落	候補者氏名	党派	得票数
当	佐藤 ともゆき	公明党	836
当	岩佐 たかし	無所属	※678.594
当	遠藤 たつゆき	日本共産党	615
当	渡辺 まもる	無所属	591
当	竹内 和彦	無所属	590
当	阿部 ひとし	無所属	586
当	岩佐 てつや	無所属	※569.338
当	斎藤 よしはる	無所属	528
当	青田 和夫	無所属	521
当	ごとう 正幸	無所属	479
当	岩佐 ゆたか	無所属	※454.067
当	菊地 八朗	無所属	※406.659
当	伊藤 たかゆき	無所属	363
当	佐山 よしたか	無所属	360
	島田 敬二	無所属	330
	きくち 公一	無所属	※328.340

○有効投票数8,236票 ○無効投票数109票
※按分により小数点以下の得票数有り

各投票区の投票結果

投票区	投票所	投票者数	投票率
1	山下第一小学校	1,229	52.39
2	山元町勤労青少年ホーム	1,489	51.34
3	高瀬農村集落多目的センター	380	52.13
4	合戦原学堂	469	46.03
5	真庭区民会館	499	65.49
6	坂元小学校	1,406	52.44
7	山下小学校	735	37.83

投票者数と投票率

区分	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男性	5,998	4,024	67.09
女性	6,382	4,321	67.71
計	12,380	※8,345	67.41

※期日前投票者2,138人を含む

平成23年11月13日執行 宮城県議会議員一般選挙

山元町開票区の開票結果

届出番号	候補者氏名	党派	得票数
1	渡辺 和喜	自由民主党	4,617
2	山本 久人	無所属	3,411

○有効投票数8,028票 ○無効投票数318票

山元町投票区の投票者数と投票率

区分	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男性	5,999	4,024	67.08
女性	6,383	4,323	67.73
計	12,382	※8,347	67.41

※期日前投票者2,139人を含む

☎ 選挙管理委員会事務局 ☎ 37-1111 (内線214)

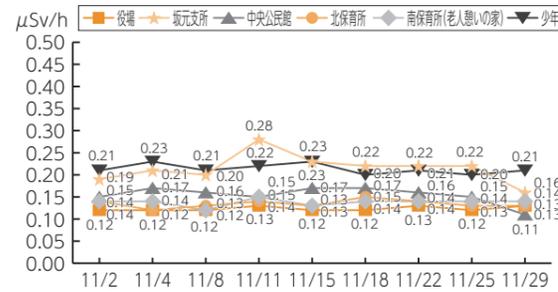
町内放射線関連情報

空間放射線量測定結果の推移

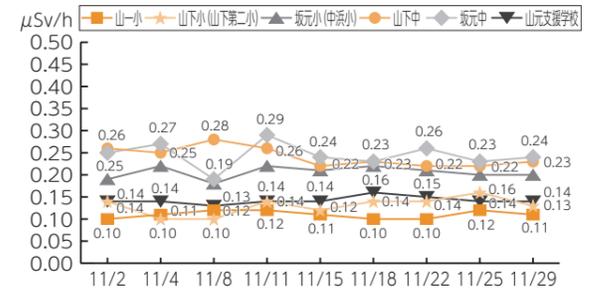
☎ 総務課 安全対策班 ☎ 37-1111

町では、現在次の22カ所で空間放射線量の測定を実施しています。
 なお、この測定結果は、町ホームページ (<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/genpatu/index.html>) で公開しているほか、りんごラジオ (80.7MHz) でも、毎日お知らせしています。

■ 町施設



■ 小・中学校



■ その他施設等①



■ その他施設等②



※国では、地上高1メートルにおける測定値を用いることから、上記についてもその基準に基づき、同高で測定した値となっています。
 ※役場は東北電力のサーベイメーターで、それ以外の施設では、町職員等が簡易型環境放射線モニタでそれぞれ測定。

水道水の放射性物質測定結果

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120

水道水の放射能測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

採取場所	採取日	用途	結果	食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値	原子力安全委員会が定めた飲食用に関する指標値
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	11月22日	放射性ヨウ素	不検出	100Bq/kg	300Bq/kg
		放射性セシウム		無	200Bq/kg
山元町横山・小平・山下・坂元 深井戸	11月18日	放射性ヨウ素	不検出	100Bq/kg	300Bq/kg
		放射性セシウム		無	200Bq/kg

※県公表の水道水放射線測定結果(南部山浄水場11月25日測定・町内深井戸11月21日測定)

下水道汚泥の放射性物質測定結果

※9月15日測定 ☎ 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120

下水道汚泥における放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」または「指標値以下」となっています。

採取場所	採取日	用途	結果	原子力災害対策本部より通知された上下水道処理等副次産物の当面の取り扱いに関する指標値
山元浄化センター	9月13日	放射性ヨウ素	不検出	無し
		放射性セシウム	1,794Bq/kg	8,000Bq/kg以下
坂元処理場	9月13日	放射性ヨウ素	不検出	無し
		放射性セシウム	749Bq/kg	8,000Bq/kg以下

※処理場内に滞留している汚泥を天日乾燥させ、脱水汚泥(含水率85%程度)として測定したもの。
 ※下水道汚泥は、セシウム濃度が8,000Bq/kg以下の場合、跡地を居住等の用地に供しないことを条件に、土壌等の設置、放水対策等の適切な対策を講じた埋立処分を可能としています。

除染に関する町の今後の対応

来月1月1日から本格施行される「放射性物質汚染対処特措法」においては、追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト(毎時0.23マイクロシーベルト)以上20ミリシーベルト未満の地域を「汚染状況重点調査地域」に指定し、市町村が除染計画を策定するうえ、除染を実施することとなっています。

この数値の判断基準となる文部科学省の航空機モニタリングの測定結果において、本町でも一部地域で毎時0.23〜0.5マイクロシーベルトの値が観測されています。

このことから、現在町では、「汚染状況重点調査地域」の指定を受けた後に、環境省から今月上旬にも示される予定のガイドラインに基づき「除染実施計画」を策定するうえ、計画的に除染を実施できるように国・県と調整を図っています。

☎ 総務課 安全対策班 ☎ 37-1111(内線212)

道路除雪作業への協力と路上駐車禁止のお願い

町では、大雪時に主要町道の除雪作業を計画しています。本年度、東日本大震災の影響により、重機による安全な除雪作業の可能な範囲が例年に比べて減少しています。そのため、これまでの除雪路線を縮小して実施する予定です。

除雪は、通勤通学路を確保するため短時間で行う必要があることから、路上駐車されずと除雪作業に支障をきたすばかりでなく、歩行者や緊急車両等の通行の妨げになり、事故等の原因となるおそれもありますので、道路や路側帯等に駐車しないようご協力をお願いします。

また、道路脇の樹木等が雪の重みで道路に覆い被さりやすくと、除雪作業の妨げになるほか、事故等の原因となる場合もありますので、所有者にお願いいたします。

なお、除雪後、雪が道路脇や乗入口等に残る場合があります。このような場合には、大変お手数ですが、各家庭での対応についてご協力をお願いします。

アンケート調査にご協力ありがとうございました

先月、ぐるりん号の運行改善を目的に、バス利用者として仮設住宅入居者を対象としたアンケートを実施しました。アンケート結果については、集計しただい広報紙等でお知らせします。

今回の調査は、運行改善の第1段階として実施したもので、今後も調査対象範囲を広げて実施します。また、これに併せ、段階を追って運行改善を実施してまいりますので、引き続きご協力をお願いします。

また、JRおよびJR代行バスの運行改善についても、引き続きJRへ要望活動を行います。

なお、今月JR代行バスのダイヤ改正が行われる予定になっていきますので、詳細が確定しただいお知らせいたします。

☎ 企画財政課 企画班 ☎ 37-1118(内線221)

第134回 山元町児童生徒善導強調期間

平成23年12月23日(金)～平成24年1月9日(月)

山元町小・中学校連合父母教師会 校外指導部

「地域みんなで育てよう 青少年の明るい心」

○規則正しい生活をしましょう

○オアシス運動に
取り組みましょう

○安全に楽しく遊びましょう

○犯罪にあわないための「いかのおすし」

- ・知らない人について「い」かない
- ・知らない人の車に「の」らない
- ・「お」お声でさげ
- ・「す」ぐ逃げる
- ・「し」らせる

冬休み中の町内小・中学校帰宅時刻 16時30分

16時20分に防災行政無線による町内一斉放送を流します。児童・生徒に対する声かけなど、地域の皆様のご協力をお願いします。

☎ 事務局・中浜小学校 ☎ 38-0319

平成23・24年度分 入札参加資格審査 申請の受付(追加登録)

平成23年度および平成24年度に町が実施する競争入札に参加を希望する方の資格審査申請の追加受付を実施します。

なお、対象は町内に本支店等を有する方で、既に登録を行っている方の申請手続きは必要ありません。

- 1 申請区分
○建設工事
○測量・建設コンサルタン
ト等
- 2 参加資格
○物品・買入・役務の提供等
町内に本支店等、または営業所等を有する方
- 3 受付期限
平成24年1月31日(火)
- 4 受付時間
○9時～正午
○13時～16時
- 5 受付場所
役場仮庁舎 企画財政課
(2階)
- 6 受付方法
持参(郵送不可)
- 7 提出書類
中央公共工事契約制度運用
連絡協議会統一様式に準ず
る
- 8 その他
(1)ファイルは業種区分ごとに
色指定がありますのでご注
意ください。
(2)提出する書類等の詳細につ

いては、入札参加資格審査申請要領をご覧ください。なお、申請要領は企画財政課前にて配付、または町ホームページからダウンロードすることもできます。

(3)町外に本支店等、または営業所等を有する方については、平成24年2月中旬に平成24年度分の追加登録申請の受付を予定しています。

☎ 企画財政課 財政班
37-11118(内線224)

役場から仙台駅へ直行バスが運行!

JR常磐線の代行運行改善の一環として、仙台駅までの直行バスが運行されることになりましたのでご利用ください。

- 運行開始日
11月17日(木)から当分の間
- 停留所
役場旧庁舎正面玄関前(現JR代行バス停留所と同じ場所)
- 運行時刻

【往路】役場発 → 仙台駅東口着

発着場所	月曜日から土曜日	日曜日・祝日
役場発	7:00	7:30
仙台駅東口着	8:00	8:30

【復路】仙台駅東口発 → 役場着

発着場所	月曜日から土曜日	日曜日・祝日
仙台駅東口発	18:30	19:30
役場着	19:30	20:30

※運行ルート 原ノ町駅～鹿島四季彩前～相馬法務局～新地町役場～**山元町役場**～高速道～**仙台駅**

■運賃
片道600円(小学生、障害者手帳を所持している方は半額・3歳未満無料)

■運行業者
(有)はらまち旅行
※JR定期券はご利用できませんので、ご注意ください。
※座席定員制ですので、満席時にはご乗車いただけません。(予約不可)
※道路状況により、遅れる場合や運行を中止することがありますので、ご了承ください。
※山元町は役場のみの停車となります。

☎ 企画財政課 企画班 37-1118
(有)はらまち旅行 ☎0244-23-2964



こちら山元町駐在所



飲酒運転による 事故・違反多数発生!

11月10日現在、巨理警察署管内では、飲酒運転による事故や違反が12件発生しており、前年比8件増と大幅に増加しています。

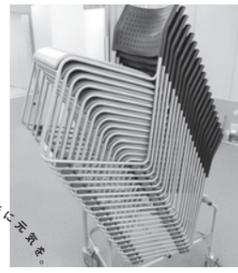
飲酒運転は、「命」「社会的信用」「仕事」「お金」「免許」などたくさん失うものを失います。

- 「飲酒運転を しなさい
させない 許さない」
- しない 飲んだら乗らない、乗るなら飲まない心を持ちましょう。
 - させない ハンドルキーパーを決めるなどして、飲酒運転を防ぎましょう。
 - 許さない 飲酒運転者を見つけた時は、直ちに110番通報しましょう。
- 飲酒運転を根絶するという機運で、皆さんで盛り上げていきましょう。



「宝くじ」コミュニティ 助成事業」で応急仮設 住宅集会所備品を整備

町では、このたび財団法人自治総合センターの「平成23年度宝くじコミュニティ助成」を受け、応急仮設住宅集会所に座卓テーブル、会議テーブル、会議イス、イス用台車、掃除用具庫、ホワイトボード等の各種備品の整備を行いました。



納品された椅子と椅子用台車

※宝くじ「コミュニティ助成事業」

業とは... コミュニティの健全な発展と宝くじの普及啓発を目的に、宝くじの普及広報事業費を財源として、コミュニティ活動に直接必要な施設または設備の整備に関する事業に対し、助成するものです。

☎ 37-15111(内線265)
施設管理班
施設管理課

耕作放棄地の再生利用を支援します

山元町耕作放棄地対策協議会では、農振農用地区域内の耕作放棄地を解消するため、作物生産再開に向けた条件整備を行う農地の引き受け手に対して支援を行います。

【支援の要件】

- 土地所有者に代わり耕作する方が確保されること。
- 事業実施年度から5年間以上の耕作が見込まれること。
- 土地所有者に賃借料収入が生じる場合、事業実施年度から5年間の賃借料収入に相当する額を所有者が負担して再生作業の経費に充てること。

【支援の対象となる農地の要件】

- 現に耕作放棄地となっており、農業委員会の調査で「再生可能な耕作放棄地」と判定された農地(ただし、東日本大震災による津波被害を受けた農地を除く)
- 農振農用地区域内の農地

【支援内容】

支援の区分	支援内容
再生作業に対する助成(障害物除去、深耕、整地等)	1 定額支援 10アールあたり5万円 2 重機を用いる場合 補助率2分の1以内
土づくり(肥料、有機質資材の投入等)	10アールあたり2万5千円(2年目に必要な場合)
営農定着	10アールあたり2万5千円
施設等補完整備	補助率2分の1

※上記のほか、町の奨励金による支援策もありますので、詳しくは山元町耕作放棄地対策協議会事務局(農業委員会事務局)までご相談ください。

☎ 山元町耕作放棄地対策協議会(農業委員会事務局内) ☎37-5117



農業委員会委員選挙人名簿 掲載申請のお知らせ

選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員の選挙人名簿を調整します。今回の選挙人名簿は、平成24年1月1日現在で町内に住所を有する満20歳以上(平成4年4月1日以前の出生者で、10アール以上の農地において耕作の業務を営む方、その同居の親族、またはその配偶者で年間60日以上耕作の業務に従事する方の申請に基づいて調製します。申請がないと、名簿に登録されず選挙もできませんので、忘れずに申請してください。申請書提出期限は、平成24年1月10日(火)です。詳しい申請方法は、12月7日付けの回覧文書でご確認ください。

なお、今回調製する名簿は、平成24年1月29日に執行される山元町農業委員会委員一般選挙には使用されず、その後の選挙に使用されます。

☎ 農業委員会事務局 ☎37-15117

農業委員会委員 一般選挙執行のお知らせ

震災の影響により、延期されてきました山元町農業委員会委員一般選挙を平成24年1月29日(日)に執行します。詳しい内容については、12月7日付け回覧文書でご確認ください。

また、立候補予定者説明会を次のとおり開催しますので、立候補予定者は、出席されますようお知らせします。

日時 平成24年1月10日(火) 14時～
場所 中央公民館2階 大会議室

☎ 選挙管理委員会事務局
37-11111(内線214)

町職員給与のあらまし

～人事行政の運営等の状況～

町職員の給与等の状況について、町民の皆さんにいつその理解をいただくため、給与のあらましと人事行政の運営等の状況についてお知らせします。

5. 職員の平均年齢・平均給料月額および

平均給与月額等の状況(平成23年4月1日現在)

(1) 一般行政職

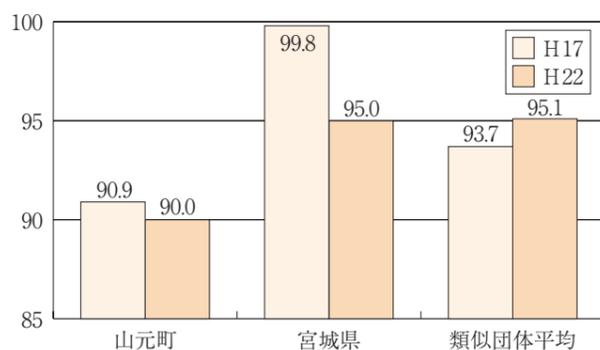
区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
山元町	40.6歳	284,700円	311,724円
宮城県	42.8歳	343,936円	440,213円

(2) 技能労務職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
山元町	48.6歳	248,414円	256,805円
うち学校給食員	50.2歳	259,067円	269,667円
うち用務員	45.3歳	232,811円	239,189円
うちその他	52.6歳	259,550円	267,500円
宮城県	49.5歳	332,110円	383,254円
民間(調理士)	39.9歳	—	238,500円
// (用務員)	53.8歳	—	209,700円

- (注) 1. 平均給与月額は、給料に扶養手当、通勤手当、住居手当、管理職手当、時間外勤務手当(選挙および災害に係る手当を除く)、特殊勤務手当等を加えたものです。
 2. 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています(平成20～22年の3ヵ年平均)。
 3. 技術労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

6. ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1. ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
 2. 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

1. 22年度人件費の状況(普通会計決算)

住民基本台帳人口 23.331 現在	歳出額 (A)	実質 収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 21年度の 人件費率
人	千円	千円	千円	%	%
15,946	5,492,917	580,251	1,204,147	21.9	21.4

- (注) 1. 普通会計とは、一般会計と特別会計の一部をいいます。
 2. 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含み児童手当および子ども手当を除きます。

2. 22年度職員給与費の状況(普通会計決算)

職員数 (A)	給与費				一人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤 勉手当	計 (B)	
人 149	千円 489,784	千円 120,571	千円 166,715	千円 778,070	千円 5,222

- (注) 1. 職員手当には退職手当、児童手当および子ども手当を含みません。
 2. 職員数は平成22年4月1日現在です。

3. 特別職の報酬等の状況(平成23年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当支給割合
町長	給料 715,700円 (842,000円)	6月期 1.45月分 12月期 1.50月分 計 2.95月分
副町長	〃 541,450円 (637,000円)	
教育長	〃 450,500円 (530,000円)	
議長	報酬 303,000円 (310,000円)	6月期 1.45月分 12月期 1.50月分 計 2.95月分
副議長	〃 254,000円 (260,000円)	
議員	〃 245,000円 (250,000円)	

- (注) 1. 給料月額は、町長、副町長及び教育長が15%の減額措置を行っています。
 2. 報酬月額は議長が7,000円、副議長が6,000円、議員が5,000円の減額措置を行っています。
 3. ()内は、減額措置を行う前の金額です。

4. 職員の初任給の状況(平成23年4月1日現在)

区分	山元町	宮城県	国	
一般行政職	大学卒	172,200円	178,800円	172,200円
	高校卒	140,100円	144,500円	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円	141,900円	—
	中学卒	121,600円	125,400円	—

平成24年度保育所入所児童募集

町では、平成24年度新規に保育所への入所を希望する児童を募集します。

募集年齢・定員

保育所	所在地	電話番号	年齢	0歳児 受入	延長 保育	定員	備考
南保育所	高瀬瀬字合戦原100番地1 (老人憩いの家内)	37-5271	0歳 ～6歳	有	無	60人	0歳児の受け入れは、生後6カ月からとなります
北保育所	山寺字町東18番地	37-0184	1歳 ～6歳	無	有	100人	

受付期間

12月1日(木)～12月27日(火)(土・日・祝日を除く)までにお申し込みください。
 入所申込書等の必要書類については、保健福祉課、坂元支所、各保育所で配布します。
 (年度途中の申し込みについては、保健福祉課で随時受け付けています)

申し込み方法

入所を希望する場合、入所申込書等に必要事項を記入のうえ、必要書類を添えて保健福祉課に提出してください。なお、今年度申し込みをして待機児童となっている方も新たに申し込みが必要です。

入所基準

保育所へ入所できる児童は、町内に住所があり、その児童の保護者が次の①から④のいずれかに該当するため児童を保育することができないと認められ、同居の家族(祖父母等)やその他の人もその児童の保育をできないと認められる場合です。

- ①仕事をしている ②妊娠、出産、病気、心身に障害がある
 ③常に病人などの看(介)護をしている ④災害などその他特別な事情と認められるとき

※休職中でも申し込みはできますが、入所後2カ月以内に就労できない場合は退所になる場合もあります。
 ※入所中に育児休業を取得することとなった場合、入所待機児童がない場合に限り、家庭状況等を勘案したうえで継続入所が認められます。なお、入所児童が次年度小学校へ就学を控えている場合は継続入所ができません。
 ※母親の出産等での保育の実施期間は、産前産後各2カ月以内の必要な期間のみ保育の対象となります。

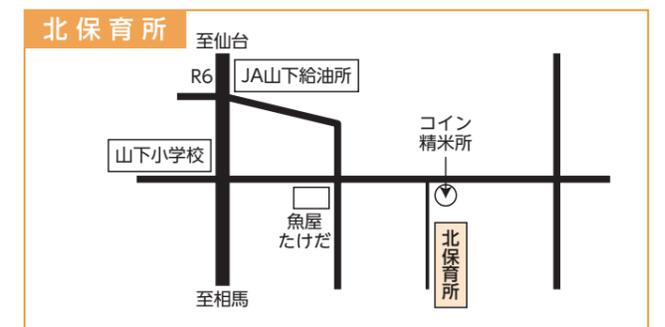
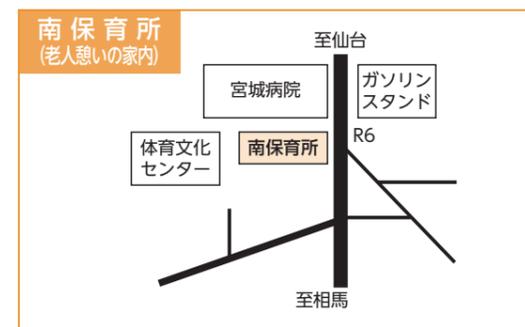
保育時間

月曜日から土曜日まで開所しています。保育時間は、7時30分から18時までです。北保育所のみ19時まで延長保育をしています。

保育料

児童と同一世帯で生計を一にしている父母、およびそれ以外の扶養義務者(世帯の生計を維持している場合に限る)の前年分の所得税課税額の合計、および前年度の町民税課税状況によって決められます。

保育所所在地略図



問 保健福祉課 福祉班 ☎ 37-1113(内線141)

16. 職員の分限処分の状況(平成22年度)

区 分	降任	免職	休職	降給
勤務成績が良くない場合				
心身の故障の場合				
職に必要な適格性を欠く場合				
職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、過員を生じた場合				
刑事事件に関し起訴された場合				
条例で定める事由による場合				

(注) 分限処分とは、勤務実績不良や、心身の故障の場合、またはその職に必要な適格性を欠く場合等において、公務能率の維持並びに適正な行政運営の確保を図るために行われる処分です。

17. 職員の懲戒処分の状況(平成22年度)

区 分	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した場合		1人		
職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合	2人	2人		
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合				1人

(注) 懲戒処分とは、法令に違反した場合、職務上の義務に違反し、若しくは職務を怠った場合又は全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合において、職場の秩序を維持し、回復を図るために行われる処分です。

18. 職員の研修状況および勤務評定の状況(平成22年度)

(1) 職員研修所の実施状況

研 修 区 分		受講者数
階層別研修	新規採用職員研修(町村会主催含む)	6人
	一般職員研修Ⅰ(採用後3～7年)	5人
	一般職員研修Ⅱ(採用後8～12年)	7人
	監督者研修Ⅰ(新任主査)	5人
	監督者研修Ⅱ(主査昇任5年程度)	3人
	管理者研修Ⅰ(班長級の職員)	3人
	管理者研修Ⅱ(新任課長)	1人
管理者研修Ⅲ(現任課長)	3人	
専門研修	民法実務講座・交渉力向上講座等	41人
セミナー等	メンタルヘルス等	6人
長期研修	市町村アカデミー等	2人
内部研修	町および巨理地方町会主催の各種研修	36人

(2) 勤務成績の評定状況

未実施であるが、分限・懲戒処分者については、勤務成績を確認し昇給時期を判断しています。

19. 職員の健康管理等に関する福祉の状況(平成22年度)

区 分	受診者数
定期健康診断	91人
人間ドック	80人
脳ドック	18人
婦人科検診	47人

町職員の給与のあらましおよび山元町人事行政運営等の概要については、ホームページでもご覧になれます。
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

☎総務課 総務班 ☎37-1111(内線212)

11. 職員数の状況

区 分	条例定数	H23.4.1 現在	H22.4.1 現在
町長の事務部局	148人	120人	122人
議会 //	4人	4人	4人
教育委員会 //	46人	34人	35人
農業委員会 //	3人	2人	2人
公営企業の企業職員	9人	8人	8人
合 計	210人	168人	171人

(注) 1. 職員数は、毎年度総務省に報告する「地方公共団体定員管理調査」の数値です。
 2. 公営企業の企業職員数は、水道事業と下水道事業の職員数を合算した数値です。

12. 職員の勤務時間(平成23年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00

(注) 勤務場所によっては、これと違った勤務体制をとっている場合があります。

13. 年次有給休暇の取得状況(平成22年)

総付与日数	総取得日数	1人当たり 平均取得日数	取得率
6,676日	1,249.2日	7.3日	18.7%

(注) 1. 職員には、原則として1年当たり20日の年次有給休暇が付与され、20日を限度に翌年に繰り越すことができます。
 2. 1人当たり平均取得日数は、全職員の平均です。

14. 特別休暇の状況(平成22年度)

区 分	内 容	取得人数
結婚休暇	結婚するとき(7日以内)	2人
出産休暇	出産予定日前6週間、産後8週間	3人
忌引休暇	死亡者の区分に応じ1日～10日	29人
夏季休暇	7月～9月の期間内に3日間	165人

15. 育児休業の取得状況(平成22年度)

区 分	取 得 人 数
女 性 職 員	6人
男 性 職 員	0人

(注) 育児休業により勤務しない期間は無給となります。

7. 一般行政職の級別職員数の状況(平成23年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事・技師	主事・技師	班長・主幹・主査	班長・副参事	課長・所長・局長・館長	課長・所長・局長・館長	
職 員 数	11人	28人	28人	17人	7人	5人	96人

(注) 1. 職員数は、山元町の給与条例に基づく給料表の級により、任期付職員を除きます。
 2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(4) 扶養手当・住居手当・通勤手当(平成23年4月1日現在)

区分	内 容	国の制度
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族・1人目 6,500円 配偶者がいる場合 配偶者がいない場合 11,000円 ・2人目以降 配偶者の有無に関らず 1人につき6,500円加算 ・扶養親族である子のうち満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算	同じ内容
住居手当	借家、借間に居住している職員 ・家賃月額23,000円以下 家賃－12,000円 ・家賃月額23,000円を超える(家賃－23,000円)÷2＋11,000円 ※ただし、27,000円を限度とする	同じ内容
通勤手当	交通機関利用者 月額55,000円限度 自動車等利用者 使用距離により2,000円～24,500円	同じ内容

9. 職員の採用の状況

区 分	H 23.4.1採用	H 22.4.1採用
行 政 職	3人	6人
労 務 職	0人	0人
合 計	3人	6人

10. 職員の退職の状況

区 分	退 職 人 数
行 政 職	5人
労 務 職	2人
合 計	7人

(注) 平成22年4月1日から平成23年3月31日までに退職した職員数です。

8. 職員手当の状況

(1) 期末手当・勤労手当(平成22年度)

区 分	山元町	宮城県
(支給割合) 期末手当 勤 勉 手 当	2.60月分 1.35月分	2.60月分 1.35月分
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	同じ内容
1人当たり平均支給額	1,112千円	1,691千円

(2) 退職手当(平成23年4月1日現在)

区 分	山元町		宮城県
	自己都合	勤奨・定年	
(支給率) 勤 続20年 // 25年 // 35年 最高限度額	23.5月分 33.5月分 47.5月分 59.28月分	30.55月分 41.34月分 59.28月分 59.28月分	同じ内容
その他の加算措置	定年前早期退職者特例措置(2%～20%加算)		
1人当たり平均支給額	—	12,809千円	26,655千円

(注) 1. 退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額です。
 2. 宮城県の1人当たり平均支給額は、勤奨・定年退職に係る平均支給額です。

(3) 時間外手当

22年度	支給総額	26,174千円
	職員1人当たり平均支給年額	177千円
21年度	支給総額	20,844千円
	職員1人当たり平均支給年額	134千円

(注) 選挙および災害に係る手当は含みません。

復興を願い、支援に感謝

表紙関連記事



全国各地の支援自治体から特産品が大集合！

当日は、開場前から役場敷地内の駐車場が満車となる盛況ぶり、この日1番の目玉は、「復興支援ブース」。震災発生当初から人的・物的に支援をいただいていた全国31市町と3団体等の協賛により、北は北海道、南は宮崎県までの特産品が山元町に大集結。来場者の皆さんは、各ブースを巡りながら、陳列された各地の自慢の品々を興味深そうに手にとったり、販売担当者からの商品説明を聞いたりしながら、買い物を楽しみました。

そのほかにも会場内には、町内の商工業者や飲食店業者、リンゴ生産者など31店舗が軒を連ね、自慢の品々を売り込む活気ある声が飛び交うとともに、町特産のリンゴの試食、リンゴをまるごと搾ったジュースの試飲コーナーやマグロの解体ショー、さらには様々なステージイベントが行われるなど、「商工業祭」と「ふれあい市」のいいところ取りの趣向を凝らした催事が繰り広げられました。

また、この日、中央公民館南側の大型テントにおいては、募金をしていただいた方を対象に、これまで全国から寄せられた支援物資を配付するチャリティーフリーマーケットが同時開催され、こちらを訪れる人が途切れることはありませんでした。

このように、多くの方々を支えられ実現したこのイベントには、終始活気と笑顔が満ちあふれ、「復興」の名にふさわしいイベントとなりました。

なお、当日の様子は、オールカラーとなる1月号で、あらためてご紹介させていただきます。

「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」

先月23日(水・祝)、秋晴れのもと、役場旧庁舎前駐車場を会場に、「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」が開催され、約2万人の来場者で賑わいました。

震災後初の復興イベントとなった今回は、昨年まで別々に開催していた巨理山元商工会主催の「商工業祭」と町主催の「アップルラインふれあい市」をひとつに合わせ、「震災からの復興」を旗印に開催されたものです。



大鍋での1000人パエリア！閉場間際まで、行列が続きました



真っ赤に色づいたリンゴに舌つづみ「このリンゴ美味しそう！」

■復興支援ブース協賛市町および売上金額

単位：円

No.	市 町 名	売上金額	No.	市 町 名	売上金額
1	北海道札幌市	19,100	18	愛媛県大洲市	45,000
2	北海道伊達市	73,800	19	愛媛県伊予市	21,000
3	埼玉県松伏町	34,900	20	愛媛県四国中央市	31,500
4	東京都日の出町	63,600	21	愛媛県上島町	77,500
5	神奈川県鎌倉市	64,860	22	愛媛県久万高原町	550
6	群馬県中之条町	79,400	23	愛媛県松前町	9,700
7	岐阜県郡上市	38,200	24	愛媛県砥部町	17,400
8	愛知県半田市	29,200	25	愛媛県内子町	20,000
9	兵庫県朝来市	9,800	26	愛媛県伊方町	38,850
10	兵庫県加古川市	35,801	27	愛媛県愛南町	6,000
11	広島県江田島市	37,800	28	宮崎県	206,810
12	愛媛県	29,000	29	宮崎県高原町	93,000
13	愛媛県八幡浜市	57,400	30	宮崎県都城市	39,100
14	愛媛県松山市	6,000	31	宮崎県日向市	14,100
15	愛媛県今治市	45,600	32	NPO 1000人パエリアプロジェクト	205,110
16	愛媛県新居浜市	17,800	33	ロイヤル樹	150,000
17	愛媛県西条市	1,800	34	フジタ JV	44,515
売上金合計額			1,664,196円		

☆上記金額は、山元町に全額寄付され、今後、町の復興財源として活用させていただきます。

■チャリティーフリーマーケットで集まった募金 439,020円

☆上記金額は、全額義援金として、被災者支援の財源として活用させていただきます。

消防人として使命感と郷土愛護精神に哀悼の誠を捧げる



12人の御霊に対する追悼ラッパの吹奏



お別れの言葉を述べた菊地優子さん

山元町消防団合同慰霊祭

10月23日(日)、メモリアルテラシマを会場に、山元町消防団主催による「東日本大震災 山元町消防団合同慰霊祭」が執り行われ、遺族や親族、消防団員ら300人を超える方々が参列しました。

このたびの大震災では、町民への避難広報や避難誘導等消防団活動中に10人、職場における避難誘導中に2人、計12人の団員が津波により尊い命を奪われました。

式典で、伊藤由信団長は「あなた方が身をもって示された消防精神と強固な責任感、まさに消防団員のかがみとなるものであり、後世に語り継がれるものと確信しています。あなた方は町民にとって誇りであり、私たちはあなた方の尊い志を引き継ぎ、今後とも災害から住民の生命と生活を守り、消防の使命達成に邁進する覚悟であります」と別辞を述べました。

また、遺族を代表し、団員である夫と息子さんを亡くされた菊地優子さん(新浜区)が、「2人が見守っていることを感じて、毎日名前をお唱えして、夢で遭えるのを楽しみにしています。私が生きる今日は、もっと生きたかった2人の明日かも知れないから、後悔しないよう、今このときを大切に生きていきます」と、お別れのことばを述べました。

その後、参列者全員で祭壇に白菊の花を手向け、自らの危険を顧みず、住民の安全確保に努めた消防団員の皆さんのご冥福を祈りました。



たくさんの方々も参列し、追悼の誠が捧げられました

支援への「感謝」と明日への「希望」を胸に

町内2地区で復興と鎮魂のイベント開催

○花釜地区復興まつり

10月29日(土)、安住電機株駐車で「花釜地区復興まつり」が開催されました。

近所の方々や「地区でお祭りでもやりたいね」との世間話が開催のきっかけと話す実行委員長の富樫忠男さん(花釜区)。自らも被災しましたが、いち早く自宅を復旧させ、支援にきたボランティアの休憩所等にこれまで提供していたという富樫さんは、花釜区内に継続的に支援に来ていたボランティア団体にその話をしたところ、とんとん拍子に話が進み、約1カ月でこのたびの開催に至ったそうです。

開催目的について、これまで支援いただいたボランティアの皆さんへの「感謝」と復興に向けた「新たなスタート」と話す富樫さん。当日は、青空の下、カラオケ大会や餅つき、竿灯みこしなど各種催事を通じ、来場者とボランティアの皆さんが親睦を深めあい、互いに楽しいひとときを過ごすとともに、住民の皆さんが新たなスタートをきる原動力にもなったようです。

○坂元☆ダイスキ 鎮魂祭

先月5日(土)、坂元中学校で「坂元☆ダイスキ 鎮魂祭」が開催されました。

このイベントは、大震災で甚大な被害を受けた坂元地区で亡くなられた方々への「鎮魂」、今まで支援いただいた全国の皆さんに対する「感謝」、地域住民が一丸となって明日への「希望」を持ち、坂元地区の復興・再生を誓うことを目的に企画されたものです。開会にあたり、吉田和子実行委員長(下郷区)は「皆さん、まだまだ泣きたいこともあると思いますが、一緒に坂元を！山元町を！盛り上げていきましょう。そのために少しでも上を向いて笑っていただきたいの思いからこのお祭りを企画しました」とあいさつ。

その後、校庭で、高野山真言宗の方々によるお焚きあげなどの「鎮魂」のセレモニー、これまで支援いただいた方々への「感謝」の気持ちを込めた中浜神楽や坂元おけさなどが披露されました。

あいにくの小雨模様でしたが、締めくくりには、犠牲者や残された家族、そして、「希望」の思いなどが込められたメッセージ付き花火約400発が打ち上げられ、坂元の夜空に、「復興」という大輪の花が彩り、花火で時折映し出される参加者には、笑顔があふれていました。



楽しいひとときを過ごしました



鎮魂のキャンドル

町の復旧・復興を縁の下で支える 全国の自治体等の皆さんに心より感謝します！

震災後、山元町の復旧・復興を支援するため、これまで80を超える全国各地の自治体等から、延べ約1万2千人の職員を派遣いただきました。

派遣職員の皆さんには、震災直後の炊き出し・給水活動・避難所運営等業務から、被災者相談窓口、安否確認、避難者の健康管理、上下水道施設の復旧、被災家屋の調査、ガレキの撤去などなど、様々な現場で、多種多様な業務にあたってくださいました。

この間の皆さんの担当業務における迅速かつ的確な対応、また、町の復旧・復興を願い、一心に業務に打ち込む姿に、私たちは時に励まされ、時に勇気づけられてきました。

これまでの多大なるご支援に、心より御礼申し上げます。

■これまでご支援をいただいている自治体等 (11月15日現在)

自治体等	支援業務	自治体等	支援業務	自治体等	支援業務
北海道 北海道伊達市	避難所運営、物資受付・整理	川崎町	避難所運営、避難者・被災者の健康チェック・相談、安否確認	愛媛県西予市 愛媛県伊予市	り災証明書発行
北海道札幌市	震災復興計画策定、固定資産税等課税、学校施設の復旧、公共土木災害復旧、ガレキ・家屋解体	蔵王町	避難所運営	愛媛県四国中央市	住民税等課税、り災証明書発行
北海道室蘭市 北海道登別市	避難所運営	七ヶ宿町	避難所運営、避難者・被災者の健康チェック・相談	愛媛県八幡浜市	介護認定、給付、国民保険料、り災証明書発行
北海道豊浦町	物資受付・整理	巨理名取共立衛生処理組合	廃棄物処理事務	愛媛県東温市 愛媛県宇和島市 愛媛県西条市 愛媛県大洲市 愛媛県松山市 愛媛県上島町 愛媛県鬼北町 愛媛県松野町 愛媛県松前町 愛媛県砥部町	り災証明書発行
北海道むかわ町 北海道壮瞥町 北海道安平町 北海道洞爺湖町 北海道厚真町	避難所運営	新潟県 新潟県新潟市 新潟県上越市 新潟県新発田市	被災宅地・建築物・家屋調査	三重県津市	町道復旧、学校・生涯学習施設の復旧
東北農政局 東北財務局	支援物資受付・整理 支援金等受付・データ入力	新潟県新発田市 埼玉県松伏町	介護保険認定	広島県江田島市	改葬受付、粗大ゴミ・ガレキ回収事務、農業土木施設復旧
山形県 酒田市 鶴岡市 天童市 山形市 米沢市	被災宅地・建築物・家屋調査	東京都教育委員会	町内小中学校支援	福岡市	給水、上下水道復旧
宮城県	震災復興計画策定、総合案内窓口、応急仮設住宅・修繕受付、り災証明受付、被災宅地・建築物・家屋調査	東京都選挙管理委員会 東京都品川区 東京都大田区	県(町)議会議員選挙	宮崎県	災害対策本部支援、避難所運営、支援物資受付、ガレキ・家屋解体
宮城県教育委員会	学事、避難所運営	関東財務局	支援金等データ入力、拾得物整理・受付、思い出の品整理	宮崎県宮崎市	農業土木施設復旧、総合案内窓口
角田市	災害対策本部支援、避難所運営、避難者・被災者の健康チェック・健康相談、各種届出等受付、安否確認、支援金等受付、拾得物整理・受付、思い出の品整理	(独)都市再生機構	災害公営住宅建設、都市整備	宮崎県日向市 宮崎県都城市 宮崎県日南市 宮崎県小林市 宮崎県串間市 宮崎県えびの市	災害救助費申請 支援物資受付・整理 総合案内窓口
丸森町	避難所運営	神奈川県鎌倉市	介護認定、給付、国民保険料	宮崎県高原町 宮崎県国富町 宮崎県高鍋町	災害救助費申請 避難所運営、総合案内窓口 総合案内窓口
柴田町	災害対策本部支援、避難所運営、炊き出し、死亡等届出受付、避難者・被災者の健康チェック・相談、安否確認	神奈川県茅ヶ崎市	避難者・被災者の健康相談	宮崎県美郷町	避難所運営、支援物資受付・整理
大河原町	災害対策本部支援、避難所運営、死亡等届出受付、避難者・被災者の健康チェック・相談、安否確認、届出等窓口	山梨県	避難者・被災者の健康管理・相談	宮崎県高千穂町 宮崎県綾町 宮崎県木城町	総合案内窓口 被災家屋解体受付
村田町	避難所運営	静岡県静岡市 静岡県沼津市 静岡県掛川市 静岡県焼津市 静岡県御殿場市	上水道給水		
		愛知県半田市	法令、給与、庶務全般		
		岐阜県郡上市	民間賃貸住宅		
		岐阜県大垣市	上水道給水		
		福井県	避難者・被災者の健康チェック・相談		
		兵庫県朝来市	被災家屋調査		
		兵庫県加古川市	応急仮設住宅・集会所建設現場監理		
		愛媛県教育委員会	町内小中学校支援		
		愛媛県今治市	住民税等課税、り災証明書発行		
		愛媛県新居浜市	り災証明書発行		

輝く銀鱗に笑みがこぼれる

サケの定置網漁が再開

10月19日、磯浜漁港復興への第1歩となる「秋サケ」の定置網漁が始まりました。県漁協山元支所では、今回の津波により、約40艘(そう)あったすべての漁船と漁具などが流失。

しかし、5月に埼玉県の船舶業者から漁船の無償提供を受けたことから、今期の定置網漁の再開に向け、かろうじて流失を免れた網や漁具を寄せ集め、漁師総出で1カ月半ほどかけて網を作り直しました。

10月28日には、船外機付きの小型漁船に12人の漁師が乗り込み、中浜の約1キロメートル沖合いに仕掛けた定置網を目指しました。震災前には、当たり前のように準備されていたウィンチも今の漁船にはなく、すべてが人力。網にかかった約4トンものサケを引き上げるのはこれまでも増して重労働で、漁師の皆さんはこれでもかというほど漁船を傾けながら、かけ声にあわせて必死に手網をたぐり寄せ、水しぶきをあげ暴れるサケを引き上げていきました。

船上に水揚げされ、太陽の光を受けて銀色に輝くサケの魚体を前に、厳しかった漁師の皆さんの表情も自然と緩み、どの顔にも笑みがこぼれていました。



復興への第一歩を踏み出した漁師の皆さん

発災後、早期の情報発信に高い評価！

高橋厚さんが「ATP賞テレビグランプリ2011」特別賞を受賞



これからますます元気に頑張ります！

10月20日(木)、東京都内で「ATP賞テレビグランプリ2011」受賞式が開催され、りんごラジオの運営者でキャスターを務める高橋厚さん(浅生原区)に対し、特別賞が贈られました。

「ATP賞テレビグランプリ」は、優れた番組の作り手を表彰する日本で唯一の賞として、(社)全日本テレビ番組製作社連盟(ATP)により創設されたもので、高橋さんは、「震災情報を流すため、震災からわずか10日間で臨時FM局を立ち上げた放送人としての“気骨”と“行動力”」が高く評価され、国民的長寿番組「水戸黄門」制作チームと並んでの受賞となりました。

受賞について、高橋さんは「各被災地で奮闘する災害臨時ラジオを代表しての受賞と受け止めています」と今の心境を語るとともに、「今回の受賞を励みに、今後も少しでも町に元気を

与えていきたい」と笑顔で話していました。

りんごラジオでは、「どんな情報でも、まずはご一報ください。出演も大歓迎！」とのこと。情報がある方や出演希望の方は、次までご連絡を！ ☎ りんごラジオ (FM80.7MHz) ☎ FAX 0223-29-4772

県内3人目となるプロサーファーが誕生！

岩佐美香さん、日本プロサーフィン連盟(JPSA)公認プロ資格を獲得



フィニッシュ！

9月29日から10月2日にかけて、茨城県鉾田市で開催されたJPSA 震災復興支援チャリティーツアー第5戦に、岩佐美香さん(八手庭区)が会場、並み居る強豪を撃破して第4位入賞を果たし、長年の夢であったJPSA公認プロ資格をみごと獲得しました。

美香さんは、お兄さんの影響を受け19歳でサーフィンを始め、22歳の時にプロ資格を目指し始めたそうです。しかし、仕事との両立や大会に出場しても思うような結果が出せず、昨年までの約3年間は挑戦を休止してきたといいます。

キャリア10年の節目の今年、再挑戦を心に決め練習に励んできましたが、その矢先、このたびの大震災が発生。美香さんの親戚や友人も被災し、こんな時に続けるべきか悩んだそうですが、津波ですべてを失いサーフィンをしたくてもできない仲間がいるなか、自分には続けられる環境があり、自分の頑張る姿で少しでも仲間を元気づけられればとの思いから、再挑戦続行を決意したそうです。

震災後、県内では海に入れないため、大会までの間、毎週末、秋田県や青森県、千葉県に通って練習を重ねてきました。大会について、「厳しいコンディションではありましたが、この状況で自分に何が出来るのかを考え、演技したことが良い結果に繋がったと思います」と振り返るとともに、「励ましや声援が私の背中を後押ししてくれました」と周囲の方々に感謝する美香さん。今後の抱負を伺うと、「サーフィンのすばらしさをより多くの方に知ってもらえるように、また地元、笠野海岸に再び多くのサーファーが集まってもらえるよう、積極的に活動していきたい」と笑顔で話してくれました。

生涯学習コーナー

住宅建設等の土木工事を行う場合は遺跡の有無の確認が必要です

遺跡(埋蔵文化財)は、人類みんなの文化的財産です。その文化財を守るために文化財保護法が制定されています。現在、町内106カ所です。遺跡が確認されています。こうした遺跡が存在する範囲もしくはその隣接地内で、土地の

掘削や盛土等を伴う工事を実施する場合には、文化財に関する届出が必要となります。工事により遺跡を破壊してしまう場合は、工事前に発掘調査を実施するよう文化財保護法で定められています。遺跡の有無等詳しくは、生涯学習課へお問い合わせください。

道工事、開発行為、農地整備、その他の工事(立木伐採、電柱・無線基地局等の工事、看板設置、工作物)など。※遺跡に関する届出は、工事着手の60日前までに提出してください。※町内の遺跡の範囲・届出等に関するお問い合わせは左記の窓口にお問い合わせください。

☎ 090-6626-3344
山元町ふるさと歴史学習会
庶務 木村
☎ 090-6626-3344

内容 震災で被災し、錆びた刀等の対処方法や手入方法の相談を受け付けます。
☎ 090-1068-7105
宮城県美術刀剣保存協会
事務局 鈴木俊一

平成23年度 山元町成人式のお知らせ

日時 平成24年1月8日(日) 14時~13時~13時50分
会場 中央公民館2階 大ホール
対象 平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方
その他 式典終了後、成人式実行委員会主催のアトラクションと記念撮影を行います。



生涯学習課 生涯学習班

「山元町ふるさと歴史学習会講演会」を開催します

歴史に興味のある方、ぜひご参加ください。
日時 12月21日(水) 9時30分~11時30分
場所 中央公民館2階 会議室
講話 「若柳の大林寺における千葉十七と安重根」
講師 木村 光毅 氏
参加費 無料
申し込み 12月16日(金)まで次にお申し込みください。



今年4月1日に赴任した社会教育主事の先生をご紹介します。
名前は佐藤和夫さん、岩沼市在住の40歳です。先生は、今年で16年目となる中学校の英語教諭ですが、「学校の外で社会教育を勉強したい」という強い思いがあり、平成20

年に社会教育主事の資格を取得しました。
山元町が社会教育主事として初めての勤務地とのことですが、赴任当初の事は、中央公民館避難所の運営。それでも「避難者の方々のお役に立てれば」という思いで、無我夢中だったと振り返ります。今後の抱負については、「町の将来を担う子どもたちを、家庭・地域・学校が一体となって育てていく協働教育の確立に向け、各々をつなぐパイプ役としてその一端を担えるように頑張りたい」とのことです。
先生は、平成26年3月31日までの3年間、生涯学習課に勤務します。

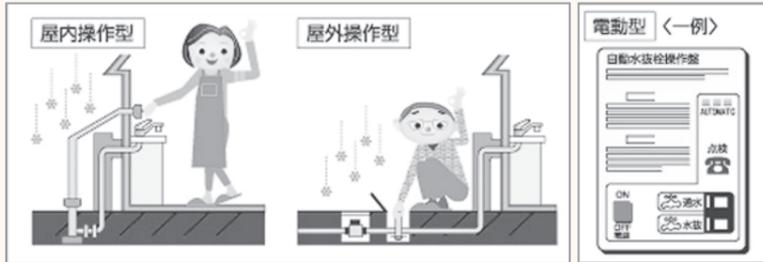
上下水道事業所からののお知らせ

水道管を凍結から守りましょう

ご家庭の水道管はお客様の大切な財産です。突然の冷え込みにより、水道管が凍結、破裂すると思わぬ出費になります。(修理費や漏水した水道料金はお客様の負担となります)今回は、ご家庭でできる凍結防止をご紹介しますのでご活用ください。

水抜栓のチェック (水抜栓の場所をあらかじめ確認しておきましょう)

水抜栓には、ハンドル型(屋内操作型・屋外操作型)と電動型(自動・手動)があります。なお、仮設住宅については、屋外操作型となっています。



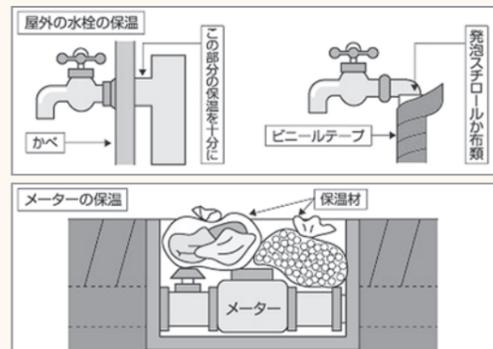
寒さは水道管の天敵だよ！
こまめに水抜きしよう！

水抜きの方法

- ①水抜栓のハンドルを時計回りにハンドルの回転が止まるまで回します。
 - ②宅内全ての蛇口を開けます。
 - ③水を抜いたら全ての蛇口を閉めてください。
- ※水抜栓のハンドルを途中で止めたままにすると、水漏れの原因になります。

屋外水栓やメーターボックス内の保温

露出している水道管は発砲スチロール製の保温材で保温してください。また、保温ヒーターなどを利用する方法もあります。



保温材の作り方

保温材は、発砲スチロール等を細かく砕きビニール袋の中に入れて作ります。発砲スチロールの保温材は、布や雑巾等の保温材に比べて、濡れても凍結しにくいという利点があります。

水道管破裂等が発生した場合

万が一、凍結により水道管破裂が発生した場合は、お客様から直接、町指定店(山元町指定給水装置工事事業者)へ修理を依頼してください。(ご不明な場合は上下水道事業所までお問い合わせください)なお、無許可の業者に工事を依頼したため、思わぬトラブルが発生したケースがありますので、修理等は必ず町指定店へお願いします。(上下水道事業所では水抜き作業や凍結解除、水道管破裂等の修理を行っていません)

震災により被災した住宅等の下水道使用料を減免します

震災により住宅等が被災し、宅内の排水設備の損壊等のため公共下水道が使用できない方については、次の流れにより下水道使用料の減免等手続きを行います。

【手続きの流れ】

- 1 上下水道事業所庶務班まで連絡をお願いします。
- 2 職員が現地を訪問し、状況を確認します。
- 3 震災によるものと判断された場合は、後日減免手続きを行います。

☎ 上下水道事業所 庶務班 ☎ 37-1120 (内線253)



浅生原 美帆ちゃん
(和由さん)



上 平 春希ちゃん
(昌秀さん)



花 釜 璃桜ちゃん
(隼人さん)



花 釜 美咲ちゃん
(誠さん)



横 山 愛央ちゃん
(豊さん)



山 下 咲ちゃん
(昌孝さん)



山 下 風花ちゃん
(淳さん)



上 平 怜ちゃん
(洋一さん)



花 釜 龍正ちゃん
(正人さん)



三歳児健診で 虫歯のない子

小児インフルエンザ予防接種実施のお知らせ

本町では、子どもの健康を守るため、小児インフルエンザの予防接種を実施します。この事業は、公益財団法人日本ユニセフ協会の支援金を財源とするものです。小児インフルエンザの予防接種は、任意接種であり、保護者の希望により行うものです。予防接種を希望する方は、下記医療機関窓口へ直接お申し込みください。

■実施期間 平成23年11月1日(火)～平成24年1月31日(火)

■対象者および接種回数

山元町に住所がある方で、予防接種日において次の年齢に達している方

①生後6カ月以上13歳未満 2回 ②13歳以上の中学生 1回

■助成額 接種1回につき、2,000円助成

※接種費用のうち、2,000円を差し引いた金額を下記医療機関窓口で支払ってください。

■実施医療機関

○山元町内

医療機関	連絡先	医療機関	連絡先
菊地内科医院	37-3300	平田外科医院	37-4055
松村クリニック	38-0005	国立病院機構宮城病院	37-1131

○巨理町内

医療機関	連絡先	医療機関	連絡先
板橋胃腸科肛門科	34-8911	氏家医院	34-1320
大友医院	34-1335	大友医院ヒロミ小児科	34-3204
熊谷内科医院	34-5140	国分内科医院	34-1301
佐藤外科内科	34-1251	高橋医院	36-2506
高橋内科乳腺クリニック	33-1121	浜吉田駅前内科	33-7377
三浦クリニック	33-1811	三上医院	34-3711
やべ内科クリニック	34-3003	山形外科医院	34-3171

■その他留意事項

すでに予防接種を受けた方、また、上記以外の医療機関で接種した方は、償還払いにより助成しますので、領収書、母子手帳、または接種済証、通帳、印鑑を持参の上、平成24年2月末までに保健福祉課にお申し出ください。

また、予防接種によって、引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでたりするような障害を残す等の健康被害が生じた場合には、全国町村会総合賠償補償保険制度に基づく給付を受けることができます。給付申請が生じた場合には、保健福祉課へご相談ください。

保健福祉課 健康づくり班 ☎37-1113

町では、
◎「食を通して心身ともに
元気な体の維持」
◎多彩で豊富な食材を使っ
ての地産地消
を目標に、子どもから高齢者
まで様々な年代の方に食育事
業を推進しています。

本町における食育推進事業への取り組み



★仮設住宅集会所における
簡単クッキング教室★
10月から月2回、各仮設住
宅集会所において、食生活改
善推進員が中心となり「簡単
クッキング教室」を開催して
います。集会所の限られた調
理設備の中で短時間でできる
メニューに、参加者からは
「家でも作ってみる！」と大変
喜ばれています。

調理実習後には、輪になっ
て会食をすることで、いろい
ろな話題に花が咲き、話が尽
きません。楽しく作って美味
しく食べることで、日ごろの
ストレス解消にもつながって
いるようです。

★クッキング保育★
先月9日、北保育所では、
うめ組児童が「カレー作り」
を行いました。

三角巾、エプロンを身に着
け、身仕度はバッチリ！目
前には皮をむいてきれいに洗
つてあるジャガイモ、玉ネギ、
人参が、ザルにたくさん入っ
て運ばれてきます。
「これ全部切るの？」「僕が
最初に切るの！」児童は、こ
れからの調理がとても楽しみ
のようです。慣れない手つき
で包丁を持ち、緊張しながら
も上手に野菜を切っていました。
切った野菜は調理室に運
ばれ、おいしそうなカレーに



なって各教室に届けられまし
た。
「いただきますっ」出来上
がったカレーをとってもおいし
そうに食べる子どもたち。「こ
の野菜、私が切ったの！」自
慢げに先生たちに話をしなが
らパクパク食べていました。
保育所の給食でもカレーは
大人気のメニューですが、こ
の日、自分たちで作ったカ
レーはまた格別の美味しさの
ようで完食でした。

保育所給食で人気の野菜メニュー

豆腐と豚肉のケチャップ炒め(4人分)

木綿豆腐	160g
豚小間	100g
玉ネギ	80g
人参	60g
ショウガ	4g
ニンニク	4g
長ネギ	30g
サラダ油	大さじ2
トマトケチャップ	大さじ4
A 砂糖	大さじ1
しょうゆ	大さじ1/2
片栗粉	小さじ1

- ①玉ネギは薄切り、人参はいちょう切りにする。
- ②豆腐は大きめの乱切りにし、湯に通して水を切っておく。
- ③ショウガ、ニンニク、長ネギをみじん切りにして、油を熱した鍋で香りが出るまで炒め、豚肉、玉ネギ、人参を加えて炒める。
- ④Aを合わせておき、③に加え、野菜に火が通るまで煮る。
- ⑤豆腐を加えて軽く煮詰め、水溶き片栗粉を加える。

エネルギー	206kcal
タンパク質	13.4g
塩分	1.5g



このコーナーではみなさんの
健康や福祉に関する情報を紹介します
問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1111-3
内線 福祉班 141 介護班 130 健康づくり班 142



町からの情報は、12～18ページのトピックスにも記載していますので、あわせてご覧ください。

☎: 問い合わせ先 ☎: 申し込み先

おしらせ

生活保護の相談窓口

日時 12月1日、8日、15日、22日、10時～15時
場所 役場仮庁舎
第3相談室(1階)

※当日は、県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日までに保健福祉課福祉班あてご予約ください。
☎ 保健福祉課 福祉班
☎ 37-11113

所得税の青色決算説明会

青色申告の方(営業所得者)を対象とした青色申告決算説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

多重債務に関するご相談

■多重債務相談窓口

東北財務局では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じたいです。借金はさまざまに方法で必ず解決できます。相談は無料、お気軽にご相談ください。

○相談窓口

財務省東北財務局 金融監督第三課

○受付時間

月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)、9時～17時45分

なお、本年(平成23年分)も決算書については、確定申告書に同封されます。

■日時

12月14日(水) 14時～16時

■場所

悠里館3階 視聴覚ホール
※消費税の説明も行いますので、青色申告以外の消費税課税事業者の方もご出席ください。

■仙台南税務署

個人課税第1部門
☎ 022-21306-8003
(内線243)

司法書士による無料相談

■相談日時

毎週水曜日 13時30分～16時30分

○毎週土曜日

13時30分～16時30分
※ただし、祝日は除く

■相談場所

山元司法書士相談センター
※山元町山寺字山下89番地
■面接予約電話番号
☎ 37-5901(予約優先)
☎ 022-21263-6755
☎ 022-21263-6755

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求期限は平成24年3月31日までです

次に該当する方には、当基金から請求書類をお送りしますので、至急左記までご連絡をお願いします。

なお、既に請求手続きしている方は、必要ありません。
対象者 戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方
☎ (独)平和祈念事業特別基金 事業部特別給付金 認定担

☎ 0570-059-204
(ナビダイヤル)
※IP電話、PHSからは☎ 03-5860-2748
※受付時間は、平日9時～18時(土・日祝日は利用不可)



ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、町内の仮設住宅集会所等において、次のとおり巡回相談を実施しています。求人情報の提供や職業紹介など、お仕事探しに関するさまざまなご相談をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

- 対象となる方 東日本大震災により被災し、町内の仮設住宅等に在住の方
- 巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした、新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。

■巡回相談スケジュール

実施場所	日程	時間帯
ナガワ仙台工場内 仮設住宅集会所	12月12日(月)	10:30～12:00
	12月19日(月)	
	12月26日(月)	
町民グラウンド 仮設住宅集会所	12月6日(火)	10:30～12:00
	12月13日(火)	
	12月20日(火)	
浅生原箱根 仮設住宅集会所	12月27日(火)	13:00～14:30
	1月10日(火)	
	12月7日(水)	
12月14日(水)		
12月21日(水)		
旧坂元中学校跡地 仮設住宅集会所	12月8日(木)	10:30～12:00
	12月15日(木)	
	12月22日(木)	
浅生原内手 仮設住宅集会所	1月5日(木)	13:00～14:30
	1月12日(木)	
	12月9日(金)	
12月16日(金)		
1月6日(金)		
坂元支所	1月13日(金)	13:00～14:30
	12月9日(金)	
	12月16日(金)	
中山熊野堂 仮設住宅集会所	1月6日(金)	10:30～12:00
	1月13日(金)	
	1月20日(金)	

☎ ハローワーク仙台 計画職業紹介部門
☎ 022-299-8820

年金事務所からの お知らせ

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は年末調整・確定申告まで大切に保管を!

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象となります。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されていますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方については、来年の2月上旬に送付されます。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、下記控除証明書専用ダイヤルへお問い合わせください。

【控除証明書専用ダイヤル電話番号】
☎ 0570-070-117

※電話料金は一般の固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。
※IP電話等の方は、☎ 03-6700-1130へお電話ください。

■受付期間 平成23年11月1日～平成24年3月15日

■受付時間
○月曜日～金曜日:8時30分～17時15分
ただし、月曜日(月曜日が休日の場合は火曜日)は19時まで受付。
※祝日、12月29日～1月3日は、ご利用いただけません。
○第2土曜日:9時30分～16時

☎ 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5117

相談日・会場・定員

相談月日	会場	定員
12月14日(水)	大河原合同庁舎	16人
12月17日(土)	宮城県庁	各24人
12月18日(日)		

予約受付期間等

受付期間	予約受付時間	申し込み先
12月5日(月)～9日(金)	8時30分～17時15分	個人: 県消費生活センター ☎ 022-261-5164
	9時00分～17時45分	事業者: 東北財務局金融監督第三課 ☎ 022-266-5703

運転免許証の日曜窓口

■日時 12月18日(日) 1月15日(日)
■受付 8時30分～9時30分 13時～14時
☎ 0224-530111
☎ 0224-530111

年末年始の業務案内

12月28日(水)から1月4日(水)までの町内各施設の業務は下記のとおりとなります。

施設等	休業期間	備考
役場仮庁舎	12月29日(水) ～1月3日(火)	出生・死亡・婚姻届等は、年末年始も役場仮庁舎北側入口の『警備員室』で受け付けています ☎ 町民生活課 窓口班 ☎ 37-1112 (内線122)
坂元支所		
町民バスぐるりん号		
中央公民館	12月28日(水) ～1月4日(水)	
ふるさと伝承館		
深山山麓少年の森		
坂元公民館	12月31日(土) ～1月3日(火)	○直接搬入の受付時間(土・日・祝日を除く) 午前:9時～11時30分/午後:13時～16時 (注)30日(金)は午前の部のみ ☎ 名取クリーンセンター ☎ 022-384-5355 岩沼清掃センター ☎ 22-0868 ※12月の休日開所日はありません
ごみ集積所の収集		
粗大ごみ等の直接搬入		
し尿の汲み取り	12月29日(水) ～1月3日(火)	年末は混雑しますので、申し込みはお早めをお願いします ☎ (協)名巨清掃事業公社 ☎ 22-6030
巨理葬祭場(火葬場)	1月1日(日) ～1月2日(月)	

募集

大河原商業高校定時制課程普通科「社会人推薦」入学者募集

中学校を卒業し、「働きたい」「高校を卒業したい」という社会人の方を対象に、平成24年度推薦入試を実施します。

- 出願資格 事業所を3年以上勤務した方、または平成24年3月末現在において3年以上勤務する見込みのある方(自営業、主婦等は当該業務従事とみなします)。いずれの場合も所属長等責任を持って本人を推薦できる方の推薦が必要です。
- 募集人数 24人以内
- 出願期間 平成24年1月16日(月)～23日(月)午前11時
- 面接・実技等 平成24年1月31日(火) ※面接・作文を実施

☎ 0224-5211064
定時制課程 教務部
☎ 0224-5211064

自衛隊高等工科学校 生徒募集

- 資格 中学校卒(見込み含む)17歳未満の男子(学校長の推薦が必要)
- 身分 特別職国家公務員(生徒)
- 手当 ※自衛官ではありません
- ・ 生徒手当 月額94,900円
- ・ 期末手当 年2回(6月、12月)
- 衣食住 全員が駐屯地で生活し、宿舍は無料
- ・ 食事、被服類、寝具については、支給または貸与
- 休日・休暇 週休2日制、祝日、年末年始休暇等
- 受付期間 平成23年12月16日(金)まで
- ・ 推薦 平成24年1月6日(金)まで
- 試験期日 平成24年1月7日(土)から9日(月)までの間の指定する1日

宮城いきいき学園 平成24年4月入学生募集

生きがいと健康づくりを目的し、地域活動の指導者として必要な内容を身につけませんか。

- 対象 県内居住のおおむね60歳以上の方
- 募集定員 40人
- 学習日 年間22日(2学年制)
- 募集期間 平成23年11月1日～平成24年1月31日必着
- 入学金 5,000円
- 受講料 20,000円(年間)

※申込書は、各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課、

大腸がん検診、子宮がん検診未検者の方へ

- 大腸がん検診
- 対象者 40歳以上
- 検診料金 700円

検診日程		
実施月日	提出場所	受付時間
1月10日(火)	坂元支所 2階会議室	9時30分～11時30分
1月11日(水)	中央公民館 大ホール	
1月13日(金)	保健センター	

○ その他 申し込み者には12月下旬に採便容器を郵送します。春に申し込みしていない方で、新たに検査を希望する方は1月5日(水)、6日(木)に保健福祉課まで取りに来てくださいます。

■ 子宮がん検診未検者検診 今月実施する本検診(広報11月号掲載)未検者を対象に、次の医療機関で検診を実施します。

宮城県最低賃金が改正されました

県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される最低賃金は、次の金額に改正されました。

- 時間額 675円
- 効力発生日 10月29日

☎ 宮城労働局労働基準部賃金室 ☎ 022129918841

地デジは塾⑩

「隣家はOKでも…」 地上デジタル放送は、一定以上の電波の強さがあれば、パワフルな映像と音声で楽しむことができます。しかし、電波の強さはいろいろな条件で変化し、地形の影響等で受信状況が大きく異なるため、お隣が良好に受信できていても自宅では電波状態が良くない場合があります。また配線の老朽化、接続機器数が多すぎる等の原因で受信状態が悪化する場合があります。

最近のデジサポへの相談は、このような受信状態に関するものが非常に多くなっていますので、「アナログ終了までにはまだ時間がある」と油断せず、早めのご相談をお勧めします。

デジサポ宮城では、10月から県内各地に巡回相談コーナーを設置しているほか、アジュール仙台には常設相談コーナーがありますので、ぜひご利用ください。

☎ デジサポ宮城 ☎ 022174511500

町誌を販売しています

町政施行50周年を記念して発刊した山元町誌「第三巻」を、一冊2,000円(税込)で販売しています。詳しくは、左記までお問い合わせください。

販売場所 企画財政課・坂元支所・中央公民館

☎ 二巻も在庫があります。 ☎ 企画財政課 企画班 ☎ 3711118 (内線221)

東日本大震災関連情報

民間賃貸住宅の応急仮設住宅の応急仮設住宅扱いとする申し込みは、今年28日(水)をもって、受付を終了する予定です。ご注意ください。

☎ まちづくり整備課 ☎ 3715111 (内線265)

☎ 3715111 (内線265)

使って実感！インターネットで確定申告！

インターネット
e-Tax (国税電子申告)



■ e-Tax とは・・・

e-Taxとは、自宅等からインターネットを利用して国税に関する、申告・申請・届出等ができるシステムです。



■ e-Tax は便利でお得です！！

- ① 国税庁ホームページの「確定申告作成コーナー」で作成したデータを、e-Tax (電子申告) を利用して提出できます。
- ② 所得税の確定申告では、e-Tax で申告することにより、最高4,000円の税額控除 (平成19年分から平成22年分の確定申告で本控除の適用を受けた方は除く) を受けられることができます。
- ③ 源泉徴収票や医療費控除の領収書等の添付書類を省略することができます (確定申告期限から3年間は書類の提出または提示を求められる場合がありますので、保管が必要です)。
- ④ e-Tax で申告された還付申告は、書面で申告書を提出した場合と比べて還付金の受け取りが早くなります。(書面での申告の場合 6週間程度 → e-Tax の場合3週間程度)
- ⑤ 24時間利用が可能で、税務署が閉まっている時間でも申告書の提出 (データ送信) ができ、申告会場へ行く手間や、会場で待つ時間が省けます。

■ e-Tax を利用するには・・・

① 電子証明書の取得

役場町民生活課の窓口で、住民基本台帳カード (IC カード) を取得し、同時に「公的個人認証サービス」に基づく電子証明書もあわせて申請してください。住民基本台帳カードに電子証明書の情報が取り込まれます。交付手数料は、1,000円 (住民基本台帳カード500円 + 電子証明書500円) となり、申請から発行までに10日間程度かかります。

② IC カードリーダーの取得

電子証明書を利用する場合、IC カードリーダーにて個人情報を読み込みます。IC カードリーダー (2,000円前後) は、家電量販店等で購入できます。



IC カードリーダー

③ 国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」へ接続

詳しくは、国税庁ホームページ (www.nta.go.jp) をご覧ください。

☎ 仙台南税務署 ☎ 022-306-8001

税金情報



今月は固定資産税 (第3期)、国民健康保険税 (第6期) の納期限です。
忘れずに納期限 (1月4日) まで納入しましょう。

所得税の還付・減免

東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

大震災により、住宅や家財、自動車などに損害を受けられた方は、税務署にお手続きをすることにより、所得税の還付や軽減を受けることができます。

※適用には一定の要件があります。

■ ご用意いただく書類

- 被害を受けた資産の取得時期、取得価格がわかるもの (町から送付されている固定資産税の納税通知書・課税明細書など)
 - 被害を受けた資産の修繕費、取壊し費用、除去費用などのわかるもの (領収書など)
 - 被害を受けた資産について受け取る保険金等の金額のわかるもの (支払い通知書など)
 - 災証明書
 - 印鑑
 - 還付金振込先などがわかるもの
 - 平成22年中の所得がわかるもの (源泉徴収票など)
- ※適用の要件、手続きなど、詳しくは最寄りの税務署にお電話ください。

- ☎ 仙台北税務署 ☎ 022-222-8121
 - ☎ 仙台中税務署 ☎ 022-783-7831
 - ☎ 仙台南税務署 ☎ 022-306-8001
 - ☎ 大河原税務署 ☎ 0224-52-2202
- 電話受付時間：8時30分～17時
電話センターでお受けしますので、音声案内に従い【0番】を選択してください。

国税に関するご相談は「電話相談センター」をご利用ください

■ 電話による相談

国税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」でお答えしています。

- 問い合わせ電話番号 ☎ 022-306-8001
※音声案内に従って【1番】を選択すると、「電話相談センター」につながります。税務署からの照会やお尋ねに対する問い合わせ、税金の納付に関する相談、または職員へのご用の方は【2番】を選択してください。
- 電話受付時間 8時30分～17時
※土・日・祝日を除く

■ 面接による相談

関係書類を持参のうえ、担当部署へお越しいただくこととなります。

- 仙台南税務署の資産課税部門における相続税、贈与税、譲渡、山林所得、財産評価に関する個別相談については、原則金曜日を相談日としていますので、あらかじめ相談日時を予約してください。

☎ 仙台南税務署 ☎ 022-306-8001
※音声案内に従って【2番】を選択してください。

■ ホームページ (タックスアンサー)

タックスアンサーは、税に関するインターネット上の相談室です。

よくあるご質問に対する回答を税金の種類ごとに調べることができます。

- タックスアンサーのご利用方法
国税庁ホームページまたは下記のアドレスからアクセスください。
※検索サイトで「タックスアンサー」と検索してもご覧になれます。

<http://www.nta.go.jp/taxanswer>

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いいたします。なお、休日当番医は変更になることもありますので新聞などで確認のうえ受診してください。

- ◆ 12/18 (日)
 - ◆ 三上医院(亶理町) ☎34-3711
 - ◆ ささき歯科(名取市) ☎022-383-8849
 - ◆ 済生堂歯科クリニック(亶理町) ☎32-0405
- ◆ 12/23 (金・祝)
 - ◆ 浜吉田駅前内科(亶理町) ☎33-7377
 - ◆ 山田歯科医院(岩沼市) ☎22-3229
- ◆ 12/25 (日)
 - ◆ 平田外科医院(山元町) ☎37-4055
 - ◆ 山形歯科クリニック(亶理町) ☎34-2133
 - ◆ 鈴木歯科医院(名取市) ☎022-383-5711
- ◆ 12/29 (木)
 - ◆ やべ内科クリニック ☎34-3003(亶理町)
- ◆ 12/30 (金)
 - ◆ 氏家医院(亶理町) ☎34-1320
 - ◆ 荘司歯科医院(名取市) ☎022-384-0101
 - ◆ 津川歯科医院(亶理町) ☎34-4733
- ◆ 12/31 (土)
 - ◆ 亶理整形外科(亶理町) ☎34-5303
 - ◆ 大友医院ヒロミ小児科(亶理町) ☎34-3204
 - ◆ 遠藤歯科医院(岩沼市) ☎24-2598
- ◆ 1/1 (日・祝)
 - ◆ 山形外科医院(亶理町) ☎34-3171
 - ◆ きくち歯科(亶理町) ☎34-0644
 - ◆ たかとく歯科医院(名取市) ☎022-384-8841
- ◆ 1/2 (月)
 - ◆ 菊地内科医院(山元町) ☎37-3300
 - ◆ 南館歯科医院(岩沼市) ☎24-4880
- ◆ 1/3 (火)
 - ◆ 佐藤外科内科(亶理町) ☎34-1251
 - ◆ 紺野歯科クリニック(亶理町) ☎32-0677
 - ◆ 名取中央クリニック(歯科)(名取市) ☎022-382-6231
- ◆ 1/8 (日)
 - ◆ 高橋内科乳腺クリニック(亶理町) ☎33-1121
 - ◆ 鳥羽歯科医院(岩沼市) ☎23-5009
- ◆ 1/9 (月・祝)
 - ◆ 柿沼循環器科(亶理町) ☎32-2871
 - ◆ 大手町歯科クリニック(岩沼市) ☎23-4618
 - ◆ 黒田歯科クリニック(名取市) ☎022-383-3888

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

☎保健福祉課 健康づくり班
☎37-1113 (内線148・149)

実施場所：保健センター

	事業名	月日	対象者等	受付時間
母子・成人関係	母子手帳交付	12月21日(水) 1月5日(木)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
	1歳6～8カ月児健診	12月21日(水)	平成22年4月～6月生まれ	12:30～13:00
	3歳児健診	1月11日(水)	平成20年5月～6月生まれ	12:30～13:00

実施場所：菊地内科医院(山下)

	事業名	月日	対象者等	受付時間
予防接種	MR(麻しん・風しん)ワクチン・第1期	1月6日(金)	生後12～24カ月未満に1回	13:00～14:00

水道休日当番

- | | | | |
|---------------|-------------------------|-------------|---------------------|
| ◆ 12/18 (日) | ◆ (有)佐藤設備 ☎37-4165 | ◆ 1/1 (日・祝) | ◆ 木村工事(株) ☎37-2853 |
| ◆ 12/23 (金・祝) | ◆ (株)針生設備工業 ☎37-2452 | ◆ 1/2 (月) | ◆ (株)クリワダ ☎37-0013 |
| ◆ 12/25 (日) | ◆ (有)佐藤設備 ☎37-4165 | ◆ 1/3 (火) | ◆ (株)松村工業所 ☎38-0558 |
| ◆ 12/29 (木) | ◆ (有)針生設備工業 ☎37-2452 | ◆ 1/3 (火) | ◆ (株)ヤマムラ ☎38-0150 |
| ◆ 12/30 (金) | ◆ (株)松村工業所 ☎38-0558 | ◆ 1/4 (水) | ◆ (株)松村工業所 ☎38-0558 |
| ◆ 12/31 (土) | ◆ (株)ヤマムラ ☎38-0150 | ◆ 1/8 (日) | ◆ (株)ヤマムラ ☎38-0150 |
| | ◆ (有)阿部ホームサービス ☎37-3469 | ◆ 1/9 (月・祝) | |
| | ◆ (有)伊藤設備工業所 ☎37-2108 | | |

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎上下水道事業所 施設班 ☎37-1120 (内線252)

12

日	月	火	水	木	金	土
...	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
...

情報局やまもと

Information

12月15日から1月14日まで

1

日	月	火	水	木	金	土
...
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31

今月の相談

- ◆ **青少年相談** 12月19日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ **登記相談** 1月10日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ **消費生活相談** 1月11日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます
- ◆ **行政苦情相談** 1月13日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ **生活相談** 12月21日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ **人権相談** 12月15日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ **年金相談** 12月16日(金)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線121)

- ◆ **健康相談** 1月5日(木) 13時30分～16時
生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ **精神保健相談** 1月6日(金) 10時～11時30分
精神科医によるこころの相談(認知症の相談も含む)
- ◆ **育児相談** 1月5日(木) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

場所 保健センター ☎保健福祉課 健康づくり班 ☎37-1113 (内線148・149)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう!

第52回 「暖房器具」の取扱いに注意しましょう!

冬に向かい寒さ対策として特に必要な「暖房器具」ですが、使い方を間違えると火災や死亡事故につながるおそれがあります。

電気ストーブをつけたまま就寝したために、ふとんがヒーターに触れて火がつき火災になったり、湯たんぽの口金を外さず加熱したために破裂してケガをしたり、石油ストーブを消さずに給油したために、こぼれた灯油に引火して火災になったりするなどの事例があります。

暖房器具等による事故を未然に防ぐためには...

- ・使用する前にコードが断線していないか確認する
- ・暖房器具などをつけたままその場を離れない
- ・製品取扱説明書の注意事項をよく読む

など、事故にあわないように気を付けましょう!

なお、不明な点があれば、消費生活相談窓口にご相談ください!



☎町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線123) 役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

人口の動き

10月末現在(前月比)

世帯 4,950戸(△18戸)

男 7,126人(△22人)

女 7,445人(△36人)

合計 14,571人(△58人)

出生 4人 転入 42人

死亡 14人 転出 90人

婚姻 6件

△:減少

全国各地から、たくさんのご支援、 本当にありがとうございます！

これまで、全国各地並びに町民の皆さんから救援物資や義援金・寄附金など、たくさんのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

10月31日現在、本町に対する義援金、寄附金は次のとおりです。

○義援金 1億1,741万7,623円
○寄附金 1億7,982万1,174円

本町では、皆さんからの心温まるご支援を力に、町民一丸となって、“チーム山元 心をひとつに”一日も早い復興に向けて全力で邁進してまいりますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます！

先月号に引き続き、ご支援いただいた方々(救援物資)をご紹介します。

救援物資 10月31日現在、敬称略・順不同

【個人・企業・団体等】リメンバー神戸アンド東日本、(株)村井林業、伊藤尚、伊藤まさ子、木幡さおり、菅野恵美、土生真人、森川繁、後藤尚志、玉手安博、清水みさ子、玉手知博、佐々木絵里、日野佑哉、山崎由紀、太田奈都美、一条勝人、佐藤美佐子、樋口秀一、高橋忠明、岩佐憲一、齋藤てるみ、広島志保、小出あゆみ、笠松ゆかり、笠松文子、関口洋平、森久平、菅野麻紀、砂金富弘、齋藤翼、永澤良邦、松浦弘和、遠藤紀子、佐藤達也、伊藤清、森ふき子、清野優、鈴木淳一、渡辺正弘、佐藤弘司、菊地郁美、佐藤拓也、永澤裕子、寺嶋由美子、杉浦誠一郎、遠藤智子、大木清一郎、菊地忠信、岩佐君子、山口聖子、大泉芳昭、姉齒剛、藤岡勝康、日下徳雄、高田さとみ、山口徹、本吉正裕、菅野マホ、寺嶋守、飯田孝男、土門友子、笠松昭造、二瓶元、小野良一、渡辺和夫、大坪絵美、甲州望、佐々木洋美、森友香、栗和田秀子、菅野葉子、引地智大、古田あゆみ、高橋大勝、阿部和宏、南城修、東海林英夫、千葉国雄、内藤順子、秋山裕次郎、渡辺理恵、平井賀津子、吉野美佳、門間勝男、渡會睦子、菅野久美子、木村和彦、菅野武夫、板坂加奈子、高橋典久、菅野和吉、飯沼英一、渡辺達、佐藤渚、二瓶悠子、我彦ゆりか、庄司三枝子、伊藤稔、納屋孝一、高橋孝子、島貫理恵、細川健也、吉田真理、遊佐勝、佐藤明彦、伊藤洋平、多田健太郎、伊藤常彦、新村朝男、佐藤雅晴、富塚ひとみ、齋藤賢一、星野崇嘉、栗田知幸、岩佐新吾、岩佐修子、大野義和、田村久恵、三浦康司、森正洋、遠藤信幸、平田泰三、鈴木謙三、坂本敬志、脇屋雄介、村塚正也、中村由美子、金山ユキ、沼津節生、川崎勝男、柴田ゆき、星次雄、日下裕己、佐々木正明、丸山博史、大本祥敬、齋藤充馬、美濃部淳、細川健也、佐藤静雄、齋藤智子、鈴木利彦、望月直幸、川内裕子、林佳枝、小田原真由美、高橋優子、半田譲、森本春美、橋元昌直、遠藤順一、笠松利信、佐藤作智栄、窪進碩、遠藤潤一、松本美枝子、淀川昭、佐藤洋平、石田みどり、齋藤晶子、杉江直人・陽子、小林美紀、菊地文敏、星美和子、新村朝男、赤羽根明、田原直、佐々木寿男、金井忠将、藤田規夫、藤田睦子、齋藤由樹、遊佐勝治、青山絵里、石田美貴子、山本久人、西國禮子、佐藤悦夫、遠藤潤一、小倉琴恵、渡辺美穂、富永雄大、布施美枝子、早坂誠人、青山絵理、岩佐恵美子、会田幸弘、嶋原恵子、小野智之、横山隆、星真理子、小西健、横山幸夫、須田拓朗、鳥海隆太、成田好子、品堀二三男、志賀裕一、横尾一夫、鈴木美智子、引地由美子、丸山光喜、日下勝彦、阿部美枝子、ホリゴメトモユキ、今村恭子、阿部智子、荒利明、千葉毅、鈴木チトミ、サトウカズコ、内山ヤスユキ、大内恵、シコダハルカ、阿部清、山本ヒデタカ、矢作美幸、宇津木絵里奈、引地雅之、島津信子、中山巴、大淵泰弘、引地文男、中村きみよ、谷津ゆみこ、荒麻衣、宇野全匡、高山佳栄、作間勇太、中村セツ、二木弘枝、阿部修久、笠原和芳・靖子、佐々木次実、森武男、小林孝明、上ノ台美穂、森文枝、阿部昌三、伊藤健哉、市岡友子、中川民子、坂下千津子、阿部勝郎、菅原布美子、松島さと、酒井健一、須永由布子、關川晋、阿部愛子、齋藤俊和

※上記は、町が受付した名簿に基づき掲載しています。

※記載漏れやお名前に間違いがありましたら、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

「復興」という 大輪の花



詳しくは22ページを
ご覧ください

りんごラジオ

FM 80.7MHz

放送時間

・月～金：8時～18時

・土～日：10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をどしどし

お寄せください！

編集・発行／山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読みとると簡単にサイトにアクセスできます。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

この「広報やまもと」は1部当たり約51円です。

印刷所／今野印刷(株) ☎022-288-6123

広報やまもと 12月号 No.385 (38)